

大学番号：023

注3

[平成26年度設置]

事前伺い

計画の区分： 研究科の専攻の設置又は課程の変更

注1

東京医科歯科大学大学院 保健衛生学研究科  
看護先進科学専攻（博士課程）

注2

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 東京医科歯科大学  
平成30年5月1日現在

作成担当者	
担当部局（課）名	学長戦略企画課
職名・氏名	フクカチョウ キリシマ ヒトミ 副課長 霧島 眸
電話番号	03-5803-5006
（夜間）	03-5803-5006
F A X	03-5803-0273
e-mail	houki.adm@tmd.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。  
 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。  
 設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に  
 ( ) 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

- 3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

保健衛生学研究科

<看護先進科学専攻（博士課程）>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	15
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	16
5. 教員組織の状況	18
6. 留意事項等に対する履行状況等	37
7. その他全般的事項	39

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 東京医科歯科大学

## (2) 大学名

東京医科歯科大学大学院

## (3) 大学の位置

〒113-8510  
東京都文京区湯島1-5-45

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
学長	オオヤマ タカシ 大山 喬史 (平成20年4月)	ヨシザワ ヤスユキ 吉澤 靖之 (平成26年4月)	前学長任期満了のため 平成26年4月1日 (26)
研究科長	イノウエ トモコ 井上 智子 (平成23年4月)	ホンダ アキコ トヅカ ミノル 本田 彰子 戸塚 実 (平成29年4月) <del>(平成26年4月)</del>	研究科長交代のため 平成26年4月1日 (26) 研究科長交代のため 平成29年4月1日 (29)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ 様式は, 平成28年度開設の博士後期課程の場合(平成30年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称等

調査対象研究科等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画			備考
		修業年限	入学定員	収容定員	
保健衛生学研究科 看護先進科学専攻 (博士課程) 博士(看護学)	保健衛生学関係 (看護学関係)	5年	13人	65人	基礎となる学部等 医学部保健衛生学 科看護学専攻

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	13 (-) [-]	-	13 (-) [-]	-	13 (-) [-]	-	13 (-) [-]	-	13 (-) [-]	-	13 (-) [-]	-	1.01倍	
志願者数	35 (9) [1]	- (-) [-]	26 (5) [-]	- (-) [-]	23 (6) [-]	- (-) [-]	18 (5) [-]	- (-) [-]	14 (3) [1]	- (-) [-]	14 (3) [1]	- (-) [-]		
受験者数	34 (9) [1]	- (-) [-]	23 (5) [-]	- (-) [-]	21 (5) [-]	- (-) [-]	17 (5) [-]	- (-) [-]	14 (3) [1]	- (-) [-]	14 (3) [1]	- (-) [-]		
合格者数	15 (1) [1]	- (-) [-]	15 (3) [-]	- (-) [-]	14 (2) [-]	- (-) [-]	15 (4) [-]	- (-) [-]	11 (3) [1]	- (-) [-]	11 (3) [1]	- (-) [-]		
B 入学者数	15 (1) [1]	- (-) [-]	14 (3) [-]	- (-) [-]	14 (2) [-]	- (-) [-]	14 (4) [-]	- (-) [-]	9 (2) [1]	- (-) [-]	9 (2) [1]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.15		1.07		1.07		1.07		1.07		0.69			

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( )内には, 社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 「社会人」については, 認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 転入学生は記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで**記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	15 [ 1 ] ( - )	— [ — ] ( - )	14 [ — ] ( - )	— [ — ] ( - )	14 [ — ] ( - )	— [ — ] ( - )	14 [ — ] ( - )	— [ — ] ( - )	9 [ 1 ] ( - )	— [ — ] ( - )	平成26年度入学者 2名が、H30.3.22 付で4年次修了 (30)
2年次			14 [ 1 ] ( - )	— [ — ] ( - )	15 [ — ] ( 1 )	— [ — ] ( - )	14 [ — ] ( - )	— [ — ] ( - )	14 [ — ] ( - )	— [ — ] ( - )	
3年次							13 [ 1 ] ( - )	— [ — ] ( - )	14 [ — ] ( 1 )	— [ — ] ( - )	
4年次									13 [ 1 ] ( - )	— [ — ] ( - )	
5年次											
計	15 [ 1 ] ( - )	28 [ 1 ] ( - )			42 [ 1 ] ( 1 )	55 [ 1 ] ( 1 )					62 [ 2 ] ( 2 )

(注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
- ・ ( )内には、**留年者の状況**について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
			平成26年度	15人	1人	
平成27年度	28人	0人	平成26年度 0人	0人		
			平成27年度 0人	0人		
平成28年度	42人	1人	平成26年度 0人	0人		
			平成27年度 1人	0人	学生の進路変更のため	
			平成28年度 0人	0人		
平成29年度	55人	0人	平成26年度 0人	0人		
			平成27年度 0人	0人		
			平成28年度 0人	0人		
			平成29年度 0人	0人		
平成30年度	62人	0人	平成26年度 0人	0人		
			平成27年度 0人	0人		
			平成28年度 0人	0人		
			平成29年度 0人	0人		
			平成30年度 0人	0人		
合計	202人	2人				

- (注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
  - 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
  - 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
  - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成26年度】

$$\frac{\text{平成26年度の退学者数(a)}}{\text{平成26年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{15} = \boxed{6.66} \%$$

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{28} = \boxed{0} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{42} = \boxed{2.38} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{55} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{62} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

<保健衛生学研究科 看護先進科学専攻（博士課程）>

### (1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基盤看護開発学	看護ケア技術開発学特論A	1,2前		2		1						2
	看護ケア技術開発学演習A	1,2後		2		1						
	看護ケア技術開発学特論B	1,2前		2		1	1		1			
	看護ケア技術開発学演習B	1,2後		2		1						1
	看護ケア技術開発学特論	2,3,4前		4		1	1		1			
	地域保健看護学特論A	1,2前		2		1			1			1
	地域保健看護学演習A	1,2前		2		1			1			
	地域保健看護学特論	2,3,4通		4		1			1			
	地域健康増進看護学特論A	1,2後		2			1					1
	地域健康増進看護学演習A	1,2後		2			1					
地域健康増進看護学特論	2,3,4前		4			1						
臨床看護開発学	先端侵襲緩和ケア看護学特論A	1,2前		2		1	1		1			
	先端侵襲緩和ケア看護学演習A	1,2後		2		1	1					1
	先端侵襲緩和ケア看護学特論B	1,2後		2		1	1					3
	先端侵襲緩和ケア看護学演習B	1,2後		2		1	1					4
	先端侵襲緩和ケア看護学実習	1,2			6	1	1					
	先端侵襲緩和ケア看護学特論	2,3,4前		4		1	1		1			
	精神保健看護学特論A-1	1,2前		2		1						4
	精神保健看護学特論A-2	1,2前		2		1	1					6
	精神保健看護学演習A	1,2前		2		1	1					1
	精神保健看護学特論B-1	1,2前		2		1	1					2
	精神保健看護学特論B-2	1,2後		2		1	1					2
	精神保健看護学演習B	1,2後		2		1						1
	精神保健看護学実習	1,2			6	1	1					
	精神保健看護学特論	2,3,4前		4		1	1					
	小児・家族発達看護学特論A-1	1,2前		2		1			1			1
	小児・家族発達看護学演習A-1	1,2前		2		1			1			1
	小児・家族発達看護学特論A-2	1,2前		2		1						1
	小児・家族発達看護学演習A-2	1,2前		2		1						1
小児・家族発達看護学特論B	1,2後		2		1			1			2	
小児・家族発達看護学演習B	1,2後		2		1			1			1	
小児・家族発達看護学実習	1,2			6	1							
小児・家族発達看護学特論	2,3,4前		4		1			1			1	
リプロダクティブヘルス看護学特論A	1,2前		2		1	1					1	
リプロダクティブヘルス看護学演習A	1,2通		2		1	1						
リプロダクティブヘルス看護学特論B	1,2後		2		1	1					3	
リプロダクティブヘルス看護学演習B	1,2通		2		1	1					1	
リプロダクティブヘルス看護学特論	2,3,4後		4		1	1						
在宅がんエンドオブライフケア看護学	在宅ケア看護学特論A	1,2前		2		1	1					1
	在宅ケア看護学演習A	1,2後		2		1	1					1
	在宅ケア看護学特論	2,3,4後		4		1	1					
	看護病態生理学	1,2前		2		1			1			2
	がんエンドオブライフケア看護学特論A-1	1,2前		2		1			1			2
	がんエンドオブライフケア看護学特論A-2	1,2前		2		1			1			1
	がんエンドオブライフケア看護学演習A	1,2後		2		1			1			6
	がんエンドオブライフケア看護学特論B	1,2後		2		1			1			2
	がんエンドオブライフケア看護学演習B	1,2後		2		1			1			
	がんエンドオブライフケア看護学実習	1,2			6	1			1			
	がんエンドオブライフケア看護学特論	2,3,4後		4		1			1			

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基盤看護開発学	看護ケア技術開発学特論A	1,2前		2			0				2	0
	看護ケア技術開発学演習A	1,2後		2			0				2	
	看護ケア技術開発学特論B	1,2前		2			0	0			2	
	看護ケア技術開発学演習B	1,2後		2			0				2	0
	看護ケア技術開発学特論	2,3,4前		4			0	0			2	
	地域保健看護学特論A	1,2前		2		1					1	2
	地域保健看護学演習A	1,2前		2		1					1	
	地域保健看護学特論	2,3,4通		4		1					0	
	地域健康増進看護学特論A	1,2後		2				1				2
	地域健康増進看護学演習A	1,2後		2				1				
地域健康増進看護学特論	2,3,4前		4				1					
臨床看護開発学	先端侵襲緩和ケア看護学特論A	1,2前		2		1	1	0	1		1	
	先端侵襲緩和ケア看護学演習A	1,2後		2		1	0	0				0
	先端侵襲緩和ケア看護学特論B	1,2後		2		1	0	0				3
	先端侵襲緩和ケア看護学演習B	1,2後		2		1	0	0				3
	先端侵襲緩和ケア看護学実習	1,2			6	0	1	1	0	1		
	先端侵襲緩和ケア看護学特論	2,3,4前		4		1	1		1			
	精神保健看護学特論A-1	1,2前		2			1	0			0	0
	精神保健看護学特論A-2	1,2前		2		1	1			0		0
	精神保健看護学演習A	1,2前		2		1	1					0
	精神保健看護学特論B-1	1,2前		2		1	1					0
	精神保健看護学特論B-2	1,2後		2		1	1					0
	精神保健看護学演習B	1,2後		2		1						0
	精神保健看護学実習	1,2			6	0	1	1		0		7
	精神保健看護学特論	2,3,4前		4		1	1					
	小児・家族発達看護学特論A-1	1,2前		2			0	1			1	0
	小児・家族発達看護学演習A-1	1,2前		2			0	1			0	0
	小児・家族発達看護学特論A-2	1,2前		2			0	1				0
	小児・家族発達看護学演習A-2	1,2前		2			0	1				0
小児・家族発達看護学特論B	1,2後		2			0	1			1	3	
小児・家族発達看護学演習B	1,2後		2			0	1			0	0	
小児・家族発達看護学実習	1,2			6	0	0	1					
小児・家族発達看護学特論	2,3,4前		4			0	1			0	0	
リプロダクティブヘルス看護学特論A	1,2前		2		1		0	1			1	
リプロダクティブヘルス看護学演習A	1,2通		2		1		0	1				
リプロダクティブヘルス看護学特論B	1,2後		2		1		0	1			0	
リプロダクティブヘルス看護学演習B	1,2通		2		1		0	1			2	
リプロダクティブヘルス看護学特論	2,3,4前		4		1		0					
在宅がんエンドオブライフケア看護学	在宅ケア看護学特論A	1,2前		2		1	0	1	0		0	0
	在宅ケア看護学演習A	1,2後		2		1	0	1	0		0	0
	在宅ケア看護学特論	2,3,4後		4		1	0	1				
	看護病態生理学	1,2前		2		0	1		0			9
	がんエンドオブライフケア看護学特論A-1	1,2前		2		1	1	1	0		0	0
	がんエンドオブライフケア看護学特論A-2	1,2前		2		1	1	1	0		0	0
	がんエンドオブライフケア看護学演習A	1,2後		2		1	1	1	0		6	6
	がんエンドオブライフケア看護学特論B	1,2後		2		1	1	1	0		7	7
	がんエンドオブライフケア看護学演習B	1,2後		2		1	1	1	0			
	がんエンドオブライフケア看護学実習	1,2			6	0	1	1		0		
	がんエンドオブライフケア看護学特論	2,3,4後		4			0	1			0	0

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
先導的看護システム開発学	国際看護開発学特論A	1,2前	2			1			1		2
	国際看護開発学演習A	1,2後	2			1			1		1
	国際看護開発学特論	2,3,4通	4			1			1		
	看護システムマネジメント学特論A	1,2前	2			1					1
	看護システムマネジメント学特論B	1,2後	2			1					1
	看護システムマネジメント学演習A	1,2前	2			1					
	看護システムマネジメント学演習B	1,2後	2			1					
	看護システムマネジメント学特論	2,3,4通	4			1					
	高齢社会看護ケア開発学特論A	1,2前	2			1	1		1		1
	高齢社会看護ケア開発学演習A	1,2通	2			1	1				2
高齢社会看護ケア開発学特論B	1,2後	2			1	1				1	
高齢社会看護ケア開発学演習B	1,2後	2			1	1				1	
高齢社会看護ケア開発学実習	1,2		6		1	1					
高齢社会看護ケア開発学特論	2,3,4前	4			1	1		1		1	
共通科目	医療情報学	1,2前	2								5
	病因・病態解析学	1,2前	2								1
	看護学研究法特論	1,2前	2			3	1				3
	看護管理学特論	1,2前	2			1					4
	看護政策学特論	1,2後	2			1					4
	家族看護学特論	1,2後	2			6					
	看護情報統計学特論	1,2前	2								1
	看護教育学特論	1,2後	2			3					3
	国際看護研究方法論	1,2後	2			1					1
	看護研究方法論(国際比較研究)	1,2後	1			1					1
	看護研究方法論(グランドゼッドセオリー)	1,2後	1			1					1
	インディペンデントスタディA	1～5	2			11	1				
	インディペンデントスタディB	1～5	2			11	1				
特別研究	1～5	12			11	7					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
先導的看護システム開発学	国際看護開発学特論A	1,2前	2			1					0
	国際看護開発学演習A	1,2後	2			1					0
	国際看護開発学特論	2,3,4通	4			1					0
	看護システムマネジメント学特論A	1,2前	2			0	1		1		2
	看護システムマネジメント学特論B	1,2後	2			0	1		1		0
	看護システムマネジメント学演習A	1,2前	2			0	1		1		
	看護システムマネジメント学演習B	1,2後	2			0	1		1		
	看護システムマネジメント学特論	2,3,4通	4			0	1				
	高齢社会看護ケア開発学特論A	1,2前	2			1	0			0	0
	高齢社会看護ケア開発学演習A	1,2通	2			1	0				0
高齢社会看護ケア開発学特論B	1,2後	2			1	0				0	
高齢社会看護ケア開発学演習B	1,2後	2			1	0				0	
高齢社会看護ケア開発学実習	1,2		0		1	0					
高齢社会看護ケア開発学特論	2,3,4前	4			1	0		0		0	
共通科目	医療情報学	1,2前	2			1					9
	病因・病態解析学	1,2前	2								12
	看護学研究法特論	1,2前	2			2	2				2
	看護管理学特論	1,2前	2			0	1				7
	看護政策学特論	1,2後	2			0	1				5
	家族看護学特論	1,2後	2			5	1				
	看護情報統計学特論	1,2後	2			1					1
	看護教育学特論	1,2後	2			3					4
	国際看護研究方法論	1,2後	2			1	0				1
	看護研究方法論(国際比較研究)	1,2前	1			1					3
看護研究方法論(グランドゼッドセオリー)	1,2後	1			2					2	
インディペンデントスタディA	1～5	2			7	6	3	1			
インディペンデントスタディB	1～5	2			7	6	3	1			
特別研究	1～5	12			11	7					
特別研究 I	1～2	4			7	6	3				
特別研究 II	3～5	8			7	6	3				



【平成26年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤看護開発学	看護ケア技術開発学特論A	1,2前		2		1			2		2
	看護ケア技術開発学演習A	1,2後		2		1			2		
	看護ケア技術開発学特論B	1,2前		2		1	0		2		
	看護ケア技術開発学演習B	1,2後		2		1			2		0
	看護ケア技術開発学特論	2,3,4前		4		1	0		2		
	ヘルスプロモーション看護学										
	地域保健看護学特論A	1,2前		2		1			0		0
	地域保健看護学演習A	1,2前		2		1			1		
	地域保健看護学特論	2,3,4通		4		1			0		
	地域健康増進看護学特論A	1,2後		2			1				1
地域健康増進看護学演習A	1,2後		2			1					
地域健康増進看護学特論	2,3,4前		4			1					
臨床看護開発学	先端侵襲緩和ケア看護学特論A	1,2前		2		1	0	1	0		
	先端侵襲緩和ケア看護学演習A	1,2後		2		1	0	1		0	
	先端侵襲緩和ケア看護学特論B	1,2後		2		1	0	1		3	
	先端侵襲緩和ケア看護学演習B	1,2後		2		1	0	1		4	
	先端侵襲緩和ケア看護学実習	1,2		6	0	1	0	1			
	先端侵襲緩和ケア看護学特論	2,3,4前		4		1	0		0		
	精神保健看護学特論A-1	1,2前		2		2			1		7
	精神保健看護学特論A-2	1,2前		2		1	1		1		7
	精神保健看護学演習A	1,2前		2		1	1				1
	精神保健看護学特論B-1	1,2前		2		1	1				2
	精神保健看護学特論B-2	1,2後		2		0	1				2
	精神保健看護学演習B	1,2後		2		1					0
	精神保健看護学実習	1,2		6	0	1	1		1		9
	精神保健看護学特論	2,3,4前		4		1	0				
	小児・家族発達看護学特論A-1	1,2前		2		1			1		0
	小児・家族発達看護学演習A-1	1,2前		2		1			1		0
	小児・家族発達看護学特論A-2	1,2前		2		1					1
	小児・家族発達看護学演習A-2	1,2前		2		1					0
	小児・家族発達看護学特論B	1,2後		2		1			1		2
	小児・家族発達看護学演習B	1,2後		2		1			1		0
小児・家族発達看護学実習	1,2		6	0	1						
小児・家族発達看護学特論	2,3,4前		4		1			1		0	
リプロダクティブヘルス看護学特論A	1,2前		2		1	0	1			3	
リプロダクティブヘルス看護学演習A	1,2通		2		1	0	1				
リプロダクティブヘルス看護学特論B	1,2後		2		1	0	1			2	
リプロダクティブヘルス看護学演習B	1,2通		2		1	0	1			1	
リプロダクティブヘルス看護学特論	2,3,4前		4		1	0					
在宅ケア看護学特論A	1,2前		2		1	0		1		0	
在宅ケア看護学演習A	1,2後		2		1	0		1		0	
在宅ケア看護学特論	2,3,4後		4		1	0		1			
看護病態生理学	1,2前		2		0	1		0		9	
がんエンドオブライフケア看護学特論A-1	1,2前		2		1	1	1	0		3	
がんエンドオブライフケア看護学特論A-2	1,2前		2		2	1		1		1	
がんエンドオブライフケア看護学演習A	1,2後		2		2	1		1		6	
がんエンドオブライフケア看護学特論B	1,2後		2		1	1		1		6	
がんエンドオブライフケア看護学演習B	1,2後		2		1	1		1			
がんエンドオブライフケア看護学実習	1,2		6	0	1	1		0		1	
がんエンドオブライフケア看護学特論	2,3,4後		4		0	1		0			

【平成27年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤看護開発学	看護ケア技術開発学特論A	1,2前		2		1			2		0
	看護ケア技術開発学演習A	1,2後		2		1			2		
	看護ケア技術開発学特論B	1,2前		2		1	0		2		
	看護ケア技術開発学演習B	1,2後		2		1			2		0
	看護ケア技術開発学特論	2,3,4前		4		1	0		2		
	ヘルスプロモーション看護学										
	地域保健看護学特論A	1,2前		2		1			1		3
	地域保健看護学演習A	1,2前		2		1			0		0
	地域保健看護学特論	2,3,4通		4		1			0		
	地域健康増進看護学特論A	1,2後		2			1				0
地域健康増進看護学演習A	1,2後		2			1					
地域健康増進看護学特論	2,3,4前		4			1					
臨床看護開発学	先端侵襲緩和ケア看護学特論A	1,2前		2		1	0	1	0		
	先端侵襲緩和ケア看護学演習A	1,2後		2		1	0	1		0	
	先端侵襲緩和ケア看護学特論B	1,2後		2		1	0	1		3	
	先端侵襲緩和ケア看護学演習B	1,2後		2		1	0	1		4	
	先端侵襲緩和ケア看護学実習	1,2		6	0	1	0	1			
	先端侵襲緩和ケア看護学特論	2,3,4前		4		1	0		0		
	精神保健看護学特論A-1	1,2前		2		2			0		7
	精神保健看護学特論A-2	1,2前		2		1	1		1		8
	精神保健看護学演習A	1,2前		2		1	1				1
	精神保健看護学特論B-1	1,2前		2		1	1				1
	精神保健看護学特論B-2	1,2後		2		0	1				2
	精神保健看護学演習B	1,2後		2		1					0
	精神保健看護学実習	1,2		6	0	1	1		1		9
	精神保健看護学特論	2,3,4前		4		1	0				
	小児・家族発達看護学特論A-1	1,2前		2		1			1		0
	小児・家族発達看護学演習A-1	1,2前		2		1			1		0
	小児・家族発達看護学特論A-2	1,2前		2		1					0
	小児・家族発達看護学演習A-2	1,2前		2		1					0
	小児・家族発達看護学特論B	1,2後		2		1			1		0
	小児・家族発達看護学演習B	1,2後		2		1			1		0
小児・家族発達看護学実習	1,2		6	0	1						
小児・家族発達看護学特論	2,3,4前		4		1			1		0	
リプロダクティブヘルス看護学特論A	1,2前		2		1	0	1			3	
リプロダクティブヘルス看護学演習A	1,2通		2		1	0	1				
リプロダクティブヘルス看護学特論B	1,2後		2		1	0	1			3	
リプロダクティブヘルス看護学演習B	1,2通		2		1	0	1			1	
リプロダクティブヘルス看護学特論	2,3,4前		4		1	0					
在宅ケア看護学特論A	1,2前		2		1	0	1	0		0	
在宅ケア看護学演習A	1,2後		2		1	0	1	0		0	
在宅ケア看護学特論	2,3,4後		4		1	0	1				
看護病態生理学	1,2前		2		0	1		0		8	
がんエンドオブライフケア看護学特論A-1	1,2前		2		1	1	2	0		1	
がんエンドオブライフケア看護学特論A-2	1,2前		2		2	1	1	0		1	
がんエンドオブライフケア看護学演習A	1,2後		2		2	1	1	0		5	
がんエンドオブライフケア看護学特論B	1,2後		2		1	1	1	0		5	
がんエンドオブライフケア看護学演習B	1,2後		2		1	1	1	0			
がんエンドオブライフケア看護学実習	1,2		6	0	1	1		0			
がんエンドオブライフケア看護学特論	2,3,4後		4		0	1		0			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
先導的看護システム開発学	国際看護開発学特論A	1,2前	2			1					0	0
	国際看護開発学演習A	1,2後	2			1					0	0
	国際看護開発学特論	2,3,4通	4			1					0	
	看護システムマネジメント学特論A	1,2前	2			0	1					1
	看護システムマネジメント学特論B	1,2後	2			0	1					1
	看護システムマネジメント学演習A	1,2前	2			0	1					1
	看護システムマネジメント学演習B	1,2後	2			0	1					1
	看護システムマネジメント学特論	2,3,4通	4			0	1					
	高齢社会看護ケア開発学特論A	1,2前	2			1	0				0	1
	高齢社会看護ケア開発学演習A	1,2通	2			1	0					2
高齢社会看護ケア開発学特論B	1,2後	2			1	0				0	0	
高齢社会看護ケア開発学演習B	1,2後	2			1	0				0	0	
高齢社会看護ケア開発学実習	1,2	6	0		1	0						
高齢社会看護ケア開発学特論	2,3,4前	4			1	0				0	0	
共通科目	医療情報学	1,2前	2			1						8
	病因・病態解析学	1,2前	2									3
	看護学研究法特論	1,2前	2			2	2					3
	看護管理学特論	1,2前	2			0	1					6
	看護政策学特論	1,2後	2			0	1					4
	家族看護学特論	1,2後	2			6						
	看護情報統計学特論	1,2前	2			1						2
	看護教育学特論	1,2後	2			4						3
	国際看護研究方法論	1,2後	2			1						0
	看護研究方法論(国際比較研究)(未開講)	1,2前	1			0						0
	看護研究方法論(グランドゼッソリ)	1,2後	1			1						3
	インディペンデントスタディA	1～5	2			9	4	2	1			
	インディペンデントスタディB	1～5	2			9	4	2	1			
	特別研究	1～5	12			11	7					
特別研究 I	1～2	4			9	4	2					
特別研究 II	3～5	8			9	4	2					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
先導的看護システム開発学	国際看護開発学特論A	1,2前	2			1						0
	国際看護開発学演習A	1,2後	2			1						0
	国際看護開発学特論	2,3,4通	4			1						0
	看護システムマネジメント学特論A	1,2前	2			0	1					1
	看護システムマネジメント学特論B	1,2後	2			0	1					1
	看護システムマネジメント学演習A	1,2前	2			0	1					1
	看護システムマネジメント学演習B	1,2後	2			0	1					1
	看護システムマネジメント学特論	2,3,4通	4			0	1					
	高齢社会看護ケア開発学特論A	1,2前	2			1	0				0	1
	高齢社会看護ケア開発学演習A	1,2通	2			1	0					2
高齢社会看護ケア開発学特論B	1,2後	2			1	0				0	0	
高齢社会看護ケア開発学演習B	1,2後	2			1	0				0	0	
高齢社会看護ケア開発学実習	1,2	6	0		1	0						
高齢社会看護ケア開発学特論	2,3,4前	4			1	0				0	0	
共通科目	医療情報学	1,2前	2			1						8
	病因・病態解析学	1,2前	2									2
	看護学研究法特論	1,2前	2			2	2					3
	看護管理学特論	1,2前	2			0	1					6
	看護政策学特論	1,2後	2			0	1					4
	家族看護学特論	1,2後	2			6						
	看護情報統計学特論	1,2前	2			1						1
	看護教育学特論	1,2後	2			4						3
	国際看護研究方法論	1,2後	2			1						0
	看護研究方法論(国際比較研究)	1,2前	1			1						0
	看護研究方法論(グランドゼッソリ)	1,2後	1			1						3
	インディペンデントスタディA	1～5	2			9	4	3	2			
	インディペンデントスタディB	1～5	2			9	4	3	2			
	特別研究	1～5	12			11	7					
特別研究 I	1～2	4			9	4	3					
特別研究 II	3～5	8			9	4	3					

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤看護開発学	看護ケア技術開発学特論A	1,2前		2		1			2		0
	看護ケア技術開発学演習A	1,2後		2		1			2		
	看護ケア技術開発学特論B	1,2前		2		1	0		2		
	看護ケア技術開発学演習B	1,2後		2		1			2		0
	看護ケア技術開発学特論	2,3,4前		4		1	0		2		
	ヘルスプロモーション看護学										
	地域保健看護学特論A	1,2前		2		1			1		2
	地域保健看護学演習A	1,2前		2		1			1		
	地域保健看護学特論	2,3,4通		4		1			0		
	地域健康増進看護学特論A	1,2後		2			1				0
地域健康増進看護学演習A	1,2後		2			1					
地域健康増進看護学特論	2,3,4前		4			1					
臨床看護開発学	先端侵襲緩和ケア看護学特論A	1,2前		2		1	0	1	0		0
	先端侵襲緩和ケア看護学演習A	1,2後		2		1	0	1			0
	先端侵襲緩和ケア看護学特論B	1,2後		2		1	0	1			3
	先端侵襲緩和ケア看護学演習B	1,2後		2		1	0	1			3
	先端侵襲緩和ケア看護学実習	1,2		6	0	1	0	1			8
	先端侵襲緩和ケア看護学特論	2,3,4前		4		1	0				0
	精神保健看護学特論A-1	1,2前		2		1			0		6
	精神保健看護学特論A-2	1,2前		2		1	1		0		5
	精神保健看護学演習A	1,2前		2		1	1				0
	精神保健看護学特論B-1	1,2前		2		1	1				1
	精神保健看護学特論B-2	1,2後		2		0	1				2
	精神保健看護学演習B	1,2後		2		1					0
	精神保健看護学実習	1,2		6	0	1	1				8
	精神保健看護学特論	2,3,4前		4		1	0				0
	小児・家族発達看護学特論A-1	1,2前		2		0	1		1		0
	小児・家族発達看護学演習A-1	1,2前		2		0	1		0		0
	小児・家族発達看護学特論A-2(未開講)	1,2前		2		0	0				0
	小児・家族発達看護学演習A-2(未開講)	1,2前		2		0	0				0
	小児・家族発達看護学特論B	1,2後		2		0	1		0		0
	小児・家族発達看護学演習B	1,2後		2		0	1		0		0
小児・家族発達看護学実習(未開講)	1,2		6	0	0	0				0	
小児・家族発達看護学特論	2,3,4前		4		0	1		0		0	
リプロダクティブヘルス看護学特論A	1,2前		2		1	0	1			2	
リプロダクティブヘルス看護学演習A	1,2通		2		1	0	1				
リプロダクティブヘルス看護学特論B	1,2後		2		1	0	1			1	
リプロダクティブヘルス看護学演習B	1,2通		2		1	0	1			1	
リプロダクティブヘルス看護学特論	2,3,4前		4		1	0					
在宅ケア看護学特論A	1,2前		2		1	0	1	0		0	
在宅ケア看護学演習A	1,2後		2		1	0	1	0		0	
在宅ケア看護学特論	2,3,4後		4		1	0	1				
看護病態生理学	1,2前		2		0	1		0		8	
がんエンドオブライフケア看護学特論A-1	1,2前		2		1	1	2	0		0	
がんエンドオブライフケア看護学特論A-2	1,2前		2		2	1	1	0		0	
がんエンドオブライフケア看護学演習A	1,2後		2		2	1	1	0		4	
がんエンドオブライフケア看護学特論B	1,2後		2		1	1	1	0		6	
がんエンドオブライフケア看護学演習B	1,2後		2		1	1	1	0		7	
がんエンドオブライフケア看護学実習	1,2		6	0	1	1		0		0	
がんエンドオブライフケア看護学特論	2,3,4後		4		0	1		0		0	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤看護開発学	看護ケア技術開発学特論A	1,2前		2		1			2		0
	看護ケア技術開発学演習A	1,2後		2		1			2		
	看護ケア技術開発学特論B	1,2前		2		1	0		2		
	看護ケア技術開発学演習B	1,2後		2		1			2		0
	看護ケア技術開発学特論	2,3,4前		4		1	0		2		
	ヘルスプロモーション看護学										
	地域保健看護学特論A	1,2前		2		1			1		2
	地域保健看護学演習A	1,2前		2		1			1		
	地域保健看護学特論	2,3,4通		4		1			0		
	地域健康増進看護学特論A	1,2後		2			1				2
地域健康増進看護学演習A	1,2後		2			1					
地域健康増進看護学特論	2,3,4前		4			1					
臨床看護開発学	先端侵襲緩和ケア看護学特論A	1,2前		2		1	0	0	0	1	
	先端侵襲緩和ケア看護学演習A	1,2後		2		1	0	0	0		0
	先端侵襲緩和ケア看護学特論B	1,2後		2		1	0	0	0		3
	先端侵襲緩和ケア看護学演習B	1,2後		2		1	0	0	0		3
	先端侵襲緩和ケア看護学実習	1,2		6	0	1	0	0	0	1	
	先端侵襲緩和ケア看護学特論	2,3,4前		4		1	0			1	
	精神保健看護学特論A-1	1,2前		2		1	1		0		8
	精神保健看護学特論A-2	1,2前		2		1	1		0		9
	精神保健看護学演習A	1,2前		2		1	1				0
	精神保健看護学特論B-1	1,2前		2		1	1				0
	精神保健看護学特論B-2	1,2後		2		1	1				2
	精神保健看護学演習B	1,2後		2		1					0
	精神保健看護学実習	1,2		6	0	1	1		0		9
	精神保健看護学特論	2,3,4前		4		1	1				0
	小児・家族発達看護学特論A-1	1,2前		2		0	1		1		0
	小児・家族発達看護学演習A-1	1,2前		2		0	1		0		0
	小児・家族発達看護学特論A-2(未開講)	1,2前		2		0	0				0
	小児・家族発達看護学演習A-2(未開講)	1,2前		2		0	0				0
	小児・家族発達看護学特論B	1,2後		2		0	1		0		0
	小児・家族発達看護学演習B	1,2後		2		0	1		0		0
小児・家族発達看護学実習	1,2		6	0	0	1		0		0	
小児・家族発達看護学特論	2,3,4前		4		0	1		0		0	
リプロダクティブヘルス看護学特論A	1,2前		2		1	0	1			1	
リプロダクティブヘルス看護学演習A	1,2通		2		1	0	1				
リプロダクティブヘルス看護学特論B	1,2後		2		1	0	1			1	
リプロダクティブヘルス看護学演習B	1,2通		2		1	0	1			1	
リプロダクティブヘルス看護学特論	2,3,4前		4		1	0					
在宅ケア看護学特論A	1,2前		2		1	0	1	0		0	
在宅ケア看護学演習A	1,2後		2		1	0	1	0		0	
在宅ケア看護学特論	2,3,4後		4		1	0	1				
看護病態生理学	1,2前		2		0	1		0		9	
がんエンドオブライフケア看護学特論A-1	1,2前		2		1	1	1	0		0	
がんエンドオブライフケア看護学特論A-2	1,2前		2		1	1	1	0		0	
がんエンドオブライフケア看護学演習A	1,2後		2		1	1	1	0		6	
がんエンドオブライフケア看護学特論B	1,2後		2		1	1	1	0		7	
がんエンドオブライフケア看護学演習B	1,2後		2		1	1	1	0			
がんエンドオブライフケア看護学実習	1,2		6	0	1	1		0		0	
がんエンドオブライフケア看護学特論	2,3,4後		4		0	1		0		0	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
先導的看護システム開発学	国際看護開発学特論A	1,2前	2			1			0		0	
	国際看護開発学演習A	1,2後	2			1			0		0	
	国際看護開発学特論	2,3,4通	4			1			0		0	
	看護システムマネジメント学特論A	1,2前	2			0	1		1		1	
	看護システムマネジメント学特論B	1,2後	2			0	1		1		0	
	看護システムマネジメント学演習A	1,2前	2			0	1		1		1	
	看護システムマネジメント学演習B	1,2後	2			0	1		1		1	
	看護システムマネジメント学特論	2,3,4通	4			0	1					
	高齢社会看護ケア開発学特論A	1,2前	2			1	0		0		0	
	高齢社会看護ケア開発学演習A	1,2通	2			1	0		0		0	
高齢社会看護ケア開発学特論B	1,2後	2			1	0		0		0		
高齢社会看護ケア開発学演習B	1,2後	2			1	0		0		0		
高齢社会看護ケア開発学実習	1,2	6	0		1	0						
高齢社会看護ケア開発学特論	2,3,4前	4			1	0		0		0		
共通科目	医療情報学	1,2前	2			1					8	
	病因・病態解析学	1,2前	2								2	
	看護学研究法特論	1,2前	2			2	2				3	
	看護管理学特論	1,2前	2			0	1				6	
	看護政策学特論	1,2後	2			0	1				4	
	家族看護学特論	1,2後	2			5	1					
	看護情報統計学特論	1,2後	2			1					1	
	看護教育学特論	1,2後	2			2					2	
	国際看護研究方法論	1,2後	2			1	1				1	
	看護研究方法論(国際比較研究)	1,2前	1			1					1	
	看護研究方法論(グランドゼットセオリー)	1,2後	1			1					3	
	インディペンデントスタディA	1~5	2			8	5	3	3			
	インディペンデントスタディB	1~5	2			8	5	3	3			
	特別研究	1~5	12			11	7					
特別研究I	1~2	4			8	5	3					
特別研究II	3~5	8			8	5	3					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
先導的看護システム開発学	国際看護開発学特論A	1,2前	2			1			0		0	
	国際看護開発学演習A	1,2後	2			1			0		0	
	国際看護開発学特論	2,3,4通	4			1			0		0	
	看護システムマネジメント学特論A	1,2前	2			0	1		1		2	
	看護システムマネジメント学特論B	1,2後	2			0	1		1		0	
	看護システムマネジメント学演習A	1,2前	2			0	1		1		1	
	看護システムマネジメント学演習B	1,2後	2			0	1		1		1	
	看護システムマネジメント学特論	2,3,4通	4			0	1					
	高齢社会看護ケア開発学特論A	1,2前	2			1	0		0		0	
	高齢社会看護ケア開発学演習A	1,2通	2			1	0		0		0	
高齢社会看護ケア開発学特論B	1,2後	2			1	0		0		0		
高齢社会看護ケア開発学演習B	1,2後	2			1	0		0		0		
高齢社会看護ケア開発学実習	1,2	6	0		1	0						
高齢社会看護ケア開発学特論	2,3,4前	4			1	0		0		0		
共通科目	医療情報学	1,2前	2			1					9	
	病因・病態解析学	1,2前	2								2	
	看護学研究法特論	1,2前	2			2	2				2	
	看護管理学特論	1,2前	2			0	1				6	
	看護政策学特論	1,2後	2			0	1				5	
	家族看護学特論	1,2後	2			5	1					
	看護情報統計学特論	1,2後	2			1					1	
	看護教育学特論	1,2後	2			2					3	
	国際看護研究方法論	1,2後	2			1	0				1	
	看護研究方法論(国際比較研究)	1,2前	1			1					0	
	看護研究方法論(グランドゼットセオリー)	1,2後	1			1					3	
	インディペンデントスタディA	1~5	2			8	6	2	3			
	インディペンデントスタディB	1~5	2			8	6	2	3			
	特別研究	1~5	12			11	7					
特別研究I	1~2	4			8	6	2					
特別研究II	3~5	8			8	6	2					

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
- その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
- ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
- (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成26年度】

- ・授業担当教員の変更により、「看護ケア技術開発学特論A」「看護ケア技術開発学演習A」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、助教2」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「看護ケア技術開発学特論B」「看護ケア技術開発学特論」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、助教1」から「教授1、助教2」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「看護ケア技術開発学演習B」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、助教2」、兼任・兼任の配置を「1」から「0」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「地域保健看護学特論A」の専任教員等の配置を「教授1、助教1」から「教授1」に、兼任・兼任の配置を「1」から「0」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「地域保健看護学特論」の専任教員等の配置を「教授1、助教1」から「教授1」に変更。
- ・佐々木吉子准教授の異動及び授業担当教員の変更により、「先端侵襲緩和ケア看護学特論A」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、助教1」から「教授1、講師1」に変更。
- ・佐々木吉子准教授の異動及び授業担当教員の変更により、「先端侵襲緩和ケア看護学演習A」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1、講師1」に、兼任・兼任の配置を「1」から「0」に変更。
- ・佐々木吉子准教授の異動及び授業担当教員の変更により、「先端侵襲緩和ケア看護学特論B」「先端侵襲緩和ケア看護学演習B」「先端侵襲緩和ケア看護学実習」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1、講師1」に変更。
- ・佐々木吉子准教授の異動及び授業担当教員の変更により、「先端侵襲緩和ケア看護学特論」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、助教1」から「教授1」に変更。
- ・専門看護師養成にかかる実習科目を選択科目としたため、「先端侵襲緩和ケア看護学実習」「精神保健看護学実習」「小児・家族発達看護学実習」「がんエンドオブライフケア看護学実習」「高齢社会看護ケア開発学実習」の5科目をを自由科目から選択科目に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「精神保健看護学特論A-1」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2、助教1」に、兼任・兼任の配置を「4」から「7」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「精神保健看護学特論A-2」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1、准教授1、助教1」に、兼任・兼任の配置を「6」から「7」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「精神保健看護学特論B-2」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「准教授1」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「精神保健看護学演習B」「小児・家族発達看護学特論A-1」「小児・家族発達看護学演習A-1」「小児・家族発達看護学演習A-2」「小児・家族発達看護学演習B」「小児・家族発達看護学特論」の兼任・兼任の配置を「1」から「0」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「精神保健看護学実習」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1、准教授1、助教1」に、兼任・兼任の配置を「0」から「9」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「精神保健看護学特論」「リプロダクティブヘルス看護学特論」「在宅ケア看護学特論」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「リプロダクティブヘルス看護学特論A」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1、講師1」に、兼任・兼任の配置を「1」から「3」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「リプロダクティブヘルス看護学演習A」「リプロダクティブヘルス看護学演習B」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1、講師1」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「リプロダクティブヘルス看護学特論B」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1、講師1」に、兼任・兼任の配置を「3」から「2」に変更。
- ・開講期間の変更により、「リプロダクティブヘルス看護学特論」の配当年次を「2～4年次後期」から「2～4年次前期」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「在宅ケア看護学特論A」「在宅ケア看護学演習A」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1、准教授0、助教1」兼任・兼任の配置を「1」から「0」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「看護病態生理学」の専任教員等の配置を「教授1、助教1」から「准教授1」に、兼任・兼任の配置を「2」から「9」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「がんエンドオブライフケア看護学特論A-1」の専任教員等の配置を「教授1、助教1」から「教授1、准教授1、講師1」に、兼任・兼任の配置を「2」から「3」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「がんエンドオブライフケア看護学特論A-2」「がんエンドオブライフケア看護学演習A」の専任教員等の配置を「教授1、助教1」から「教授2、准教授1、助教1」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「がんエンドオブライフケア看護学特論B」の専任教員等の配置を「教授1、助教1」から「教授1、准教授1、助教1」に、兼任・兼任の配置を「2」から「6」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「がんエンドオブライフケア看護学演習B」の専任教員等の配置を「教授1、助教1」から「教授1、准教授1、助教1」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「がんエンドオブライフケア看護学実習」の専任教員等の配置を「教授1、助教1」から「教授1、准教授1」に、兼任・兼任の配置を「0」から「1」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「がんエンドオブライフケア看護学特論」の専任教員等の配置を「教授1、助教1」から「准教授1」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「国際看護開発学特論A」の専任教員等の配置を「教授1、助教1」から「教授1」に、兼任・兼任の配置を「2」から「0」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「国際看護開発学演習A」の専任教員等の配置を「教授1、助教1」から「教授1」に、兼任・兼任の配置を「1」から「0」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「国際看護開発学特論」の専任教員等の配置を「教授1、助教1」から「教授1」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「看護システムマネジメント学特論A」「看護システムマネジメント学特論B」「看護システムマネジメント学演習A」「看護システムマネジメント学演習B」「看護システムマネジメント学特論」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「高齢社会看護ケア開発学特論A」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、助教1」から「教授1」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「高齢社会看護ケア開発学演習A」「高齢社会看護ケア開発学実習」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「高齢社会看護ケア開発学特論B」「高齢社会看護ケア開発学演習B」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1」に、兼任・兼任の配置を「1」から「0」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「高齢社会看護ケア開発学特論」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、助教1」から「教授1」に、兼任・兼任の配置を「1」から「0」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「医療情報学」の専任教員等の配置を「配置なし」から「教授1」に、兼任・兼任の配置を「5」から「8」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「病因・病態解析学」の兼任・兼任の配置を「1」から「3」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「看護学研究法特論」の専任教員等の配置を「教授3、准教授1」から「教授2、准教授2」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「看護管理学特論」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に、兼任・兼任の配置を「4」から「6」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「看護政策学特論」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「看護情報統計学特論」の専任教員等の配置を「配置なし」から「教授1」に、兼任・兼任の配置を「1」から「2」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「看護教育学特論」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「国際看護学研究方法論」の兼任・兼任の配置を「1」から「0」に変更。
- ・平成27年度開講科目のため、「看護学研究方法論（国際比較研究）」の専任教員等の配置を「教授1」から「配置なし」に、兼任・兼任の配置を「1」から「0」に変更。
- ・開講期間の変更により、「看護学研究方法論（国際比較研究）」の配当年次を「1～2年後期」から「1～2年前期」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「看護学研究方法論（グランデッドセオリー）」の兼任・兼任の配置を「1」から「3」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「インディペンデントスタディA」「インディペンデントスタディB」の専任教員等の配置を「教授11、准教授1」「教授9、准教授4、講師2、助教1」に変更。
- ・学生の研究の進捗状況を確認するため、「特別研究」を「特別研究I」「特別研究II」に分割し、専任教員等の配置を「教授11、准教授7」から「教授9、准教授4、講師2」に、配当年次を「特別研究、1～5年」から「特別研究I、1～2年」「特別研究II、3～5年」に変更

## 【平成27年度】

- ・授業担当教員の変更により、「看護ケア技術開発学特論A」の兼任・兼任の配置を「2」から「0」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「地域保健看護学特論A」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、助教1」に、兼任・兼任の配置を「0」から「3」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「地域保健看護学演習A」の専任教員等の配置を「教授1、助教1」から「教授1」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「地域健康増進看護学特論A」「小児・家族発達看護学特論A-2」の兼任・兼任の配置を「1」から「0」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「精神保健看護学特論A-1」の専任教員等の配置を「教授2、助教1」から「教授2」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「精神保健看護学特論A-2」の兼任・兼任の配置を「7」から「8」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「精神保健看護学特論B-1」の兼任・兼任の配置を「2」から「1」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「小児・家族発達看護学特論B」の兼任・兼任の配置を「2」から「0」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「リプロダクティブヘルス看護学特論B」の兼任・兼任の配置を「2」から「3」に変更。
- ・内堀真弓講師の着任により、「在宅ケア看護学特論A」「在宅ケア看護学演習A」の専任教員等の配置を「教授1、助教1」から「教授1、講師1」に変更。
- ・内堀真弓講師の着任により、「在宅ケア看護学特論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、講師1」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「看護病態生理学」の兼任・兼任の配置を「9」から「8」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「がんエンドオブライフケア看護学特論A-1」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、講師1」から「教授1、准教授1、講師2」に、兼任・兼任の配置を「3」から「1」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「がんエンドオブライフケア看護学特論A-2」の専任教員等の配置を「教授2、准教授1、助教1」から「教授1、准教授1、講師1」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「がんエンドオブライフケア看護学演習A」の専任教員等の配置を「教授2、准教授1、助教1」から「教授2、准教授1、講師1」に、兼任・兼任の配置を「6」から「5」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「がんエンドオブライフケア看護学特論B」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、助教1」から「教授1、准教授1、講師1」に、兼任・兼任の配置を「6」から「5」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「がんエンドオブライフケア看護学演習B」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、助教1」から「教授1、准教授1、講師1」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「がんエンドオブライフケア看護学実習」の兼任・兼任の配置を「1」から「0」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「看護システムマネジメント学特論A」、「看護システムマネジメント学演習A」、「看護システムマネジメント学演習B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授1、助教1」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「病因・病態解析学」の兼任・兼任の配置を「3」から「2」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「看護情報統計学特論」の兼任・兼任の配置を「2」から「1」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「看護研究方法論（国際比較研究）」の専任教員等の配置を「0」から「教授1」に変更。
- ・授業担当教員の追加により、「インディペンデントスタディA」「インディペンデントスタディB」の専任教員等の配置を「教授9、准教授4、講師2、助教1」から「教授9、准教授4、講師3、助教2」に変更。
- ・授業担当教員の追加により、「特別研究I」「特別研究II」の専任教員等の配置を「教授9、准教授4、講師2」から「教授9、准教授4、講師3」に変更。

## 【平成28年度】

- ・授業担当教員の変更により、「地域保健看護学特論A」の兼任・兼任の配置を「3」から「2」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「地域保健看護学演習A」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「先端侵襲緩和ケア看護学演習B」の兼任・兼任の配置を「4」から「3」に変更。
- ・廣瀬たい子教授の退職により、「精神保健看護学特論A-1」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に、授業担当教員の変更により、兼任・兼任の配置を「7」から「6」に変更。
- ・渡邊敦子講師の退職により、「精神保健看護学特論A-2」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、助教1」から「教授1、准教授1」に、授業担当教員の変更により、兼任・兼任の配置を「8」から「5」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「精神保健看護学演習A」の兼任・兼任の配置を「1」から「0」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「精神保健看護学実習」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、助教1」から「教授1、准教授1」に、兼任・兼任の配置を「9」から「8」に変更。
- ・廣瀬たい子教授の退職、岡光基子准教授の職名変更により、「小児・家族発達看護学特論A-1」の専任教員等の配置を「教授1、助教1」から「准教授1、助教1」に変更。
- ・廣瀬たい子教授の退職、岡光基子准教授の職名変更により、「小児・家族発達看護学特論B」「小児・家族発達看護学演習B」「小児・家族発達看護学特論」の専任教員等の配置を「教授1、助教1」から「准教授1」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「リプロダクティブヘルス看護学特論A」の兼任・兼任の配置を「3」から「2」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「リプロダクティブヘルス看護学特論B」の兼任・兼任の配置を「3」から「1」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「がんエンドオブライフケア看護学特論A-1」「がんエンドオブライフケア看護学特論A-2」の兼任・兼任の配置を「1」から「0」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「がんエンドオブライフケア看護学演習A」の兼任・兼任の配置を「5」から「4」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「がんエンドオブライフケア看護学特論B」の兼任・兼任の配置を「5」から「6」に変更。
- ・履修希望者がいなかたことにより、「看護システムマネジメント学特論B」の兼任・兼任の配置を「1」から「0」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「高齢社会看護ケア開発学特論A」の兼任・兼任の配置を「1」から「0」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「高齢社会看護ケア開発学演習A」の兼任・兼任の配置を「2」から「0」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「家族看護学特論」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授5、准教授1」に変更。
- ・開講期間の変更により、「看護情報統計学特論」の配当年次を「1～2年前期」から「1～2年後期」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「看護教育学特論」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授2」に、兼任・兼任の配置を「3」から「2」に変更。
- ・授業担当教員の変更により、「国際看護研究方法論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、准教授1」に、兼任・兼任の配置を「0」から「1」に変更。
- ・授業担当教員の追加により、「看護研究方法論（国際比較研究）」の兼任・兼任の配置を「0」から「1」に変更。
- ・授業担当教員の追加により、「インディペンデントスタディA」「インディペンデントスタディB」の専任教員等の配置を「教授9、准教授4、講師3、助教2」から「教授8、准教授5、講師3、助教3」に変更。
- ・授業担当教員の追加により、「特別研究I」「特別研究II」の専任教員等の配置を「教授9、准教授4、講師3」から「教授8、准教授5、講師3」に変更。

【平成29年度】

・授業担当教員の追加により、「地域健康増進看護学特論A」の兼任・兼任の配置を「0」から「2」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「先端侵襲緩和ケア看護学特論A」「先端侵襲緩和ケア看護学実習」の専任教員等の配置を「教授1、講師1」から「教授1、助教1」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「先端侵襲緩和ケア看護学実習」「先端侵襲緩和ケア看護学特論B」「先端侵襲緩和ケア看護学実習B」の専任教員等の配置を「教授1、講師1」から「教授1」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「先端侵襲緩和ケア看護学特論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、助教1」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「精神保健看護学特論A-1」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、准教授1」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「精神保健看護学特論A-2」の兼任・兼任の配置を「5」から「9」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「精神保健看護学特論B-1」の兼任・兼任の配置を「1」から「0」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「精神保健看護学特論B-2」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1、准教授1」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「精神保健看護学実習」の兼任・兼任の配置を「8」から「9」に変更。  
 ・授業担当教員の追加により、「精神保健看護学特論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、准教授1」に変更。  
 ・授業担当教員の追加により、「小児・家族発達看護学特論A-1」の専任教員等の配置を「配置なし」から「准教授1」に変更。  
 ・授業担当教員の追加により、「小児・家族発達看護学実習A-2」の専任教員等の配置を「配置なし」から「准教授1」に変更。  
 ・授業担当教員の追加により、「小児・家族発達看護学実習」の専任教員等の配置を「配置なし」から「准教授1」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「リプロダクティブヘルス看護学特論A」の兼任・兼任の配置を「2」から「1」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「看護病態生理学」の兼任・兼任の配置を「8」から「9」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「がんエンドオブライフケア看護学特論A-1」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、講師2」から「教授1、准教授1、講師1」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「がんエンドオブライフケア看護学特論A-2」の専任教員等の配置を「教授2、准教授1、講師1」から「教授1、准教授1、講師1」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「がんエンドオブライフケア看護学実習A」の専任教員等の配置を「教授2、准教授1、講師1」から「教授1、准教授1、講師1」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「がんエンドオブライフケア看護学実習B」の専任教員等の配置を「教授2、准教授1、講師1」から「教授1、准教授1、講師1」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「看護システムマネジメント学特論A」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授1、助教1」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「看護システムマネジメント学実習A」「看護システムマネジメント学実習B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授1、助教1」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「医療情報学」の兼任・兼任の配置を「8」から「9」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「看護学研究法特論」の兼任・兼任の配置を「3」から「2」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「看護政策学特論」の兼任・兼任の配置を「4」から「5」に変更。  
 ・授業担当教員の追加により、「看護教育学特論」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「看護学研究法特論」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「看護学研究法特論」(国際比較研究)の兼任・兼任の配置を「1」から「0」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「インディペンデントスタディA」「インディペンデントスタディB」の専任教員等の配置を「教授8、准教授5、講師3、助教3」から「教授8、准教授6、講師2、助教3」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「特別研究I」「特別研究II」の専任教員等の配置を「教授8、准教授5、講師3」から「教授8、准教授6、講師2」に変更。

【平成30年度】

・齋藤やよい教授の退職により、「看護ケア技術開発学特論A」「看護ケア技術開発学実習A」「看護ケア技術開発学特論B」「看護ケア技術開発学実習B」「看護ケア技術開発学特論」の専任教員等の配置を「教授1、助教2」から「助教2」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「先端侵襲緩和ケア看護学特論A」「先端侵襲緩和ケア看護学実習」「先端侵襲緩和ケア看護学特論」の専任教員等の配置を「教授1、助教1」から「教授1、助教1」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「精神保健看護学実習」の兼任・兼任の配置を「9」から「7」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「精神保健看護学特論A-1」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「精神保健看護学特論A-2」の兼任・兼任の配置を「9」から「0」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「精神保健看護学特論B-2」の兼任・兼任の配置を「2」から「0」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「小児・家族発達看護学特論B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授1、助教1」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「リプロダクティブヘルス看護学特論B」の兼任・兼任の配置を「1」から「0」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「リプロダクティブヘルス看護学実習B」の兼任・兼任の配置を「1」から「2」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「病因・病態解析学」の兼任・兼任の配置を「2」から「12」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「看護管理学特論」の兼任・兼任の配置を「6」から「7」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「看護教育学特論」の兼任・兼任の配置を「3」から「4」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「看護学研究法特論」(国際比較研究)の兼任・兼任の配置を「0」から「3」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「看護学研究法特論(グランデッドセオリー)」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「インディペンデントスタディA」「インディペンデントスタディB」の専任教員等の配置を「教授8、准教授6、講師2、助教3」から「教授7、准教授6、講師3、助教1」に変更。  
 ・授業担当教員の変更により、「特別研究I」「特別研究II」の専任教員等の配置を「教授8、准教授6、講師2」から「教授7、准教授6、講師3」に変更。

- (注) ・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。  
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。  
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
1 科目	71 科目	5 科目	77 科目	2 科目 [ 1 ]	76 科目 [ 5 ]	0 科目 [ Δ5 ]	78 科目 [ 1 ]	・必修科目の特別研究を特別研究I・IIとしたため。 ・専門看護師養成にかかる実習5科目を自由科目から選択科目としたため。

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	小児・家族発達看護学特論A-2	2	1,2前	専門	選択	担当教授の定年退職および後任者未定による。履修者なしのため、代替措置なし。(28)
2	小児・家族発達看護学演習A-2	2	1,2前	専門	選択	担当教授の定年退職および後任者未定による。履修者なしのため、代替措置なし。(28)
3	小児・家族発達看護学実習	6	1,2	専門	選択	担当教授の定年退職および後任者未定による。履修者なしのため、代替措置なし。(28)

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	<b>該当なし</b>					
2	<b>該当なし</b>					
3	<b>該当なし</b>					

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

（3）に記載した3科目については、H28.3に2年次だった学生に対しては成績判定がなされており、またH28.3時点で1年次であった学生については、履修登録者なしのため、学生への不利益等の影響はない。また未開講の周知については、シラバス、本学ホームページによる周知及び新入生ガイダンスで行った。(28)

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{77} = \boxed{\phantom{00}}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。



### 3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備考					
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	土地売却のため(29)					
	校舎敷地	77,695 m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	77,695 m <sup>2</sup>						
	運動場用地	19,972 m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	19,972 m <sup>2</sup>						
	小 計	97,667 m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	97,667 m <sup>2</sup>						
	そ の 他	13,929 m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	13,929 m <sup>2</sup>						
	合 計	111,596 m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	111,596 m <sup>2</sup>						
(2) 校 舎	専 用	125,398 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	125,398 m <sup>2</sup>						
	(125,398 m <sup>2</sup> )	( 0 m <sup>2</sup> )	( 0 m <sup>2</sup> )	(125,398 m <sup>2</sup> )							
(3) 教 室 等	講 義 室	83室	演 習 室	52室	実験実習室	556室	情報処理学習施設	2室	語学学習施設	0室	申請大学全体
					(補助職員 人)		(補助職員 人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数								
	看護先進科学専攻		23		室						
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	専攻単位での特定不能なため、申請大学全体の数			
	看護先進科学専攻	317,937 [139,687] 322,450 [142,501] 316,761 [141,484] 218,617 [123,767]	3,721 [2,062] 3,720 [2,060] 3,761 [2,098] 3,490 [1,974]	8,391 [7,100] 7,389 [6,332] 8,792 [7,732] 8,809 [7,778]	1,449 1,405 388	497	55,862	図書及び視聴覚資料は増加させている(28)			
		317,937 [139,687] 322,450 [142,501] 316,761 [141,484] 218,617 [123,767]	3,721 [2,062] 3,720 [2,060] 3,761 [2,098] 3,490 [1,974]	8,391 [7,100] 7,389 [6,332] 8,792 [7,732] 8,809 [7,778]	1,449 1,405 388			図書及び視聴覚資料は増加させている(29)			
	計	317,937 [139,687] 322,450 [142,501] 316,761 [141,484] 218,617 [123,767]	3,721 [2,062] 3,720 [2,060] 3,761 [2,098] 3,490 [1,974]	8,391 [7,100] 7,389 [6,332] 8,792 [7,732] 8,809 [7,778]	1,449 1,405 388	497	55,862	図書は重複資料等の整理を行ったため減っている。学術雑誌は和雑誌が1減、洋雑誌が2贈となっている。視聴覚資料は増加させている(30)			
	317,937 [139,687] 322,450 [142,501] 316,761 [141,484] 218,617 [123,767]	3,721 [2,062] 3,720 [2,060] 3,761 [2,098] 3,490 [1,974]	8,391 [7,100] 7,389 [6,332] 8,792 [7,732] 8,809 [7,778]	1,449 1,405 388	497	55,862					
(6) 図 書 館	面 積	5,513	閲覧座席数	433	収 納 可 能 冊 数	377,000	大学全体 図書館改修のため(28)				
	m <sup>2</sup>	5,677		426		383,000					
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要									
	1,662 m <sup>2</sup>	柔剣道場、武道館、弓道場、プール				大学全体					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度			
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円			
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円				
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次				
		千円	千円	千円	千円	千円	千円				
学生納付金以外の維持方法の概要											

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

※国際連携学科等に係る申請大学の状況を記載し、連携外国大学の状況は含めないでください。

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	東京医科歯科大学大学院							備考
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収定学員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地
	年	人	年次人	人		倍		
医歯学総合研究科 (修士課程)								東京都文京区湯島 1-5-45
医歯理工保健学専攻	2	131	-	131	修士(医科学) (歯科学) (理学) (工学) (保健学) (口腔保健学) (医療管理学) (医療政策学) (グローバル健康医学)	0.95	H30年度	
医歯理工学専攻	2	-	-	-	修士(医科学) (歯科学) (理学) (工学) (口腔保健学) (医療管理学) (医療政策学)	-	H24年度	平成30年度より学生募集停止
(博士課程)								
医歯学専攻	4	181	-	181	博士(医学) (歯学) (数理医科学) (学術)	1.13	H30年度	
生命理工医療科学専攻	3	25	-	25	博士(理学) (工学) (保健学)	0.88	H30年度	
医歯学系専攻	4	-	-	-	博士(医学) (歯学) (学術)	-	H24年度	平成30年度より学生募集停止
生命理工学系専攻	3	-	-	-	博士(理学) (工学)	-	H24年度	平成30年度より学生募集停止
口腔機能再構築学系専攻	4	-	-	-	博士(医学) (歯学) (学術)	-	H12年度	平成24年度より学生募集停止
顎顔面頸部機能再建学系専攻	4	-	-	-	博士(医学) (歯学) (学術)	-	H11年度	平成24年度より学生募集停止
生体支持組織学系専攻	4	-	-	-	博士(医学) (歯学) (学術)	-	H12年度	平成24年度より学生募集停止
環境社会医歯学系専攻	4	-	-	-	博士(医学) (歯学) (学術)	-	H12年度	平成24年度より学生募集停止
老化制御学系専攻	4	-	-	-	博士(医学) (歯学) (学術)	-	H12年度	平成24年度より学生募集停止
全人的医療開発学系専攻	4	-	-	-	博士(医学) (歯学) (学術)	-	H11年度	平成24年度より学生募集停止
認知行動医学系専攻	4	-	-	-	博士(医学) (歯学) (学術)	-	H11年度	平成24年度より学生募集停止
生体環境応答学系専攻	4	-	-	-	博士(医学) (歯学) (学術)	-	H12年度	平成24年度より学生募集停止
器官システム制御学系専攻	4	-	-	-	博士(医学) (歯学) (学術)	-	H12年度	平成24年度より学生募集停止
先端医療開発学系専攻	4	-	-	-	博士(医学) (歯学) (学術)	-	H12年度	平成24年度より学生募集停止

東京医科歯科大学・チリ大学国際連携医学系専攻	5	3	—	9	博士（医学）	0.33	H28年度		
東京医科歯科大学・チュロロンコーン大学国際連携歯学系専攻	5	3	—	6	博士（歯学）	0.66	H28年度		平成28年度8月開設
保健衛生学研究科 （博士課程（前期）） 生体検査科学専攻	2	—	—	—	修士（保健学）	—	H13年度		平成30年度より学生募集停止
（博士課程（後期）） 総合保健看護学専攻	3	—	—	—	博士（看護学）	—	H13年度		平成28年度より学生募集停止
生体検査科学専攻	3	—	—	—	博士（保健学）	—	H13年度		平成30年度より学生募集停止
（博士課程） 看護先進科学専攻	5	13	—	65	博士（看護学）	1.01	H26年度		
共同災害看護学専攻	5	2	—	10	博士（看護学）	1.10	H26年度		
大学の名称	東京医科歯科大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学定員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
医学部	年	人	年次 2年次	人		倍		東京都文京区湯島 1-5-45	
医学科	6	101	5	631	学士（医学）	1.00	S26年度		
保健衛生学科	4	90		360	学士（看護学）、 学士（保健学）	1.01	H元年度		
歯学部			2年次						
歯学科	6	53		318	学士（歯学）	1.00	S26年度		
口腔保健学科	4	32	3年次 6	155	学士（口腔保健学）	1.03	H16年度		

- （注）・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部、学科）、大学院（専攻）及び短期大学（学科）（A・C対象学部等含む）について、それぞれの学校種ごとに、平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
  - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
  - ・A・C対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
  - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

＜保健衛生学研究所 看護先進科学専攻（博士課程）＞

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成26年度】		【平成27年度】		【平成28年度】		【平成29年度】		【平成30年度】	
専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
専 教授	佐々木 明子 (57) <平成26年4月>	専 教授	佐々木 明子 (59) <平成26年4月>	専 教授	佐々木 明子 (59) <平成26年4月>	専 教授	佐々木 明子 (60) <平成26年4月>	専 教授	佐々木 明子 (61) <平成26年4月>
専 教授	井上 智子 (59) <平成26年4月>	専 教授	井上 智子 (60) <平成26年4月>	専 教授	井上 智子 (60) <平成26年4月>	専 教授	井上 智子 (60) <平成26年4月>	専 教授	井上 智子 (60) <平成26年4月>
専 教授	緒方 奏子 (45) <平成26年4月>	専 教授	緒方 奏子 (46) <平成26年4月>	専 教授	緒方 奏子 (47) <平成26年4月>	専 教授	緒方 奏子 (48) <平成26年4月>	専 教授	緒方 奏子 (49) <平成26年4月>
専 教授	本田 彰子 (53) <平成26年4月>	専 教授	本田 彰子 (54) <平成26年4月>	専 教授	本田 彰子 (55) <平成26年4月>	専 教授	本田 彰子 (56) <平成26年4月>	専 教授	本田 彰子 (57) <平成26年4月>
専 教授	齋藤 やよい (56) <平成26年4月>	専 教授	齋藤 やよい (56) <平成26年4月>	専 教授	齋藤 やよい (57) <平成26年4月>	専 教授	齋藤 やよい (58) <平成26年4月>	専 教授	齋藤 やよい (59) <平成26年4月>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任(予定)年月	担当授業科目名
専任	教授	廣瀬 たい子 (62)	<平成26年4月>	家族看護学特論、小児・家族発達看護学特論A-1、小児・家族発達看護学演習A-1、小児・家族発達看護学特論A-2、小児・家族発達看護学演習A-2、小児・家族発達看護学特論B、小児・家族発達看護学演習B、小児・家族発達看護学実習、小児・家族発達看護学特論、インディペンデントスタディA、インディペンデントスタディB、特別研究
専任	教授	丸 光恵 (5)	<平成26年4月>	国際看護研究方法論、看護研究の方法論(国際比較研究)、国際看護研究特論A、国際看護研究演習A、国際看護研究特論B、インディペンデントスタディA、インディペンデントスタディB、特別研究
専任	教授	近藤 暎子 (46)	<平成27年4月>	国際看護研究方法論、看護研究の方法論(国際比較研究)、国際看護研究特論A、国際看護研究演習A、国際看護研究特論B、インディペンデントスタディA、インディペンデントスタディB、特別研究、特別研究Ⅰ、特別研究Ⅱ
専任	教授	田上 美千佳 (51)	<平成26年4月>	家族看護学特論、看護教育特論、精神保健看護学特論A-1、精神保健看護学特論A-2、精神保健看護学演習A、精神保健看護学特論B-1、精神保健看護学演習B、精神保健看護学実習、精神保健看護学特論、インディペンデントスタディA、インディペンデントスタディB、特別研究
専任	教授	大久保 功子 (52)	<平成26年4月>	看護学研究法特論、家族看護学特論、リプロダクティブヘルス看護学特論A、リプロダクティブヘルス看護学演習A、リプロダクティブヘルス看護学特論B、リプロダクティブヘルス看護学演習B、リプロダクティブヘルス看護学実習、看護学特論、インディペンデントスタディA、インディペンデントスタディB、特別研究
専任	教授	山崎 智子 (48)	<平成26年6月>	看護情報統計学特論、がんエンドオブライフケア看護学特論A-1、がんエンドオブライフケア看護学特論A-2、がんエンドオブライフケア看護学演習A、がんエンドオブライフケア看護学演習B、がんエンドオブライフケア看護学実習、がんエンドオブライフケア看護学特論、看護病態生理学、インディペンデントスタディA、インディペンデントスタディB、特別研究、特別研究Ⅰ、特別研究Ⅱ
専任	准教授	山崎 智子 (50)	<平成26年6月>	看護情報統計学特論、がんエンドオブライフケア看護学特論A-1、がんエンドオブライフケア看護学特論A-2、がんエンドオブライフケア看護学演習A、がんエンドオブライフケア看護学演習B、がんエンドオブライフケア看護学実習、がんエンドオブライフケア看護学特論、看護病態生理学、インディペンデントスタディA、インディペンデントスタディB、特別研究、特別研究Ⅰ、特別研究Ⅱ
専任	教授	廣瀬 たい子 (64)	<平成26年4月>	家族看護学特論、小児・家族発達看護学特論A-1、小児・家族発達看護学演習A-1、小児・家族発達看護学特論A-2、小児・家族発達看護学演習A-2、小児・家族発達看護学特論B、小児・家族発達看護学演習B、小児・家族発達看護学実習、小児・家族発達看護学特論、インディペンデントスタディA、インディペンデントスタディB、特別研究、精神保健看護学特論A-1、特別研究Ⅰ、特別研究Ⅱ
専任	教授	丸 光恵 (5)	<平成26年4月>	国際看護研究方法論、看護研究の方法論(国際比較研究)、国際看護研究特論A、国際看護研究演習A、国際看護研究特論B、インディペンデントスタディA、インディペンデントスタディB、特別研究
専任	教授	近藤 暎子 (47)	<平成27年4月>	国際看護研究方法論、看護研究の方法論(国際比較研究)、国際看護研究特論A、国際看護研究演習A、国際看護研究特論B、インディペンデントスタディA、インディペンデントスタディB、特別研究、特別研究Ⅰ、特別研究Ⅱ
専任	教授	田上 美千佳 (54)	<平成26年4月>	家族看護学特論、看護教育特論、精神保健看護学特論A-1、精神保健看護学特論A-2、精神保健看護学演習A、精神保健看護学特論B-1、精神保健看護学演習B、精神保健看護学実習、精神保健看護学特論、インディペンデントスタディA、インディペンデントスタディB、特別研究、特別研究Ⅰ、特別研究Ⅱ
専任	教授	大久保 功子 (51)	<平成26年4月>	看護学研究法特論、家族看護学特論、リプロダクティブヘルス看護学特論A、リプロダクティブヘルス看護学演習A、リプロダクティブヘルス看護学特論B、リプロダクティブヘルス看護学演習B、リプロダクティブヘルス看護学実習、看護学特論、インディペンデントスタディA、インディペンデントスタディB、特別研究
専任	准教授	山崎 智子 (51)	<平成26年6月>	看護情報統計学特論、がんエンドオブライフケア看護学特論A-1、がんエンドオブライフケア看護学特論A-2、がんエンドオブライフケア看護学演習A、がんエンドオブライフケア看護学演習B、がんエンドオブライフケア看護学実習、がんエンドオブライフケア看護学特論、看護病態生理学、インディペンデントスタディA、インディペンデントスタディB、特別研究、特別研究Ⅰ、特別研究Ⅱ
専任	准教授	山崎 智子 (52)	<平成26年6月>	看護情報統計学特論、がんエンドオブライフケア看護学特論A-1、がんエンドオブライフケア看護学特論A-2、がんエンドオブライフケア看護学演習A、がんエンドオブライフケア看護学演習B、がんエンドオブライフケア看護学実習、がんエンドオブライフケア看護学特論、看護病態生理学、インディペンデントスタディA、インディペンデントスタディB、特別研究、特別研究Ⅰ、特別研究Ⅱ



専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	職名	
専任	未定 <平成26年4月>	看護ケア技術開発学特論B、看護ケア技術開発学特論、在宅ケア看護学特論A、在宅ケア看護学演習A、在宅ケア看護学特論、特別研究																
専任	未定 <平成27年4月>	リプロダクティブヘルス看護学特論A、リプロダクティブヘルス看護学演習A、リプロダクティブヘルス看護学特論B、リプロダクティブヘルス看護学演習B、リプロダクティブヘルス看護学特論、特別研究	兼任 非常勤講師	内藤 真弓 (44) <平成26年4月>	専任 講師	内藤 真弓 (44) <平成27年4月>	専任 講師	内藤 真弓 (45) <平成27年4月>	専任 講師	内藤 真弓 (47) <平成27年4月>	専任 講師	内藤 真弓 (47) <平成27年4月>	専任 講師	内藤 真弓 (47) <平成27年4月>	専任 講師	内藤 真弓 (47) <平成27年4月>	専任 講師	内藤 真弓 (47) <平成27年4月>
専任	三隅 順子 (47) <平成26年4月>	特別研究	専任	三隅 順子 (47) <平成26年4月>	専任 講師	三隅 順子 (49) <平成26年4月>	専任 講師	三隅 順子 (50) <平成26年4月>	専任 講師	三隅 順子 (51) <平成26年4月>	専任 講師	三隅 順子 (51) <平成26年4月>	専任 講師	三隅 順子 (52) <平成26年4月>	専任 講師	三隅 順子 (52) <平成26年4月>	専任 講師	三隅 順子 (52) <平成26年4月>
専任	矢富 有見子 (42) <平成26年4月>	特別研究	専任	矢富 有見子 (43) <平成26年4月>	専任 講師	矢富 有見子 (44) <平成26年4月>	専任 講師	矢富 有見子 (45) <平成26年4月>	専任 講師									
										川上 明希 (38) <平成29年4月>	専任 准教授		川上 明希 (37) <平成29年4月>	専任 准教授				
専任	大黒 理恵 (35) <平成26年4月>	がんエンドオブライフケア看護学特論A-1、がんエンドオブライフケア看護学特論A-2、がんエンドオブライフケア看護学演習A	専任	大黒 理恵 (36) <平成26年4月>	専任 助教	大黒 理恵 (37) <平成26年4月>	専任 助教	大黒 理恵 (38) <平成26年4月>	専任 助教	大黒 理恵 (39) <平成26年4月>	専任 助教	大黒 理恵 (40) <平成26年4月>	専任 助教	大黒 理恵 (40) <平成26年4月>	専任 助教	大黒 理恵 (40) <平成26年4月>	専任 助教	大黒 理恵 (40) <平成26年4月>







専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	職名	
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名		担当授業科目名
			兼任	松島 英介 (82) <平成26年4月>	准教授	兼任	松島 英介 (83) <平成26年4月>	准教授	兼任	松島 英介 (84) <平成26年4月>	准教授	兼任	松島 英介 (86) <平成26年4月>	准教授				
				精神保健看護学特論A-1,がんエンドオブライフェア看護学特論B			精神保健看護学特論A-1,がんエンドオブライフェア看護学特論B			精神保健看護学特論A-1,がんエンドオブライフェア看護学特論B			精神保健看護学特論A-1,がんエンドオブライフェア看護学特論B					
			兼任	西川 徹 (81) <平成26年4月>	教授	兼任	西川 徹 (82) <平成26年4月>	教授	兼任	西川 徹 (83) <平成26年4月>	教授	兼任	西川 徹 (84) <平成26年4月>	教授				
				精神保健看護学特論A-1			精神保健看護学特論A-1			精神保健看護学特論A-1			精神保健看護学特論A-1					
			兼任	車地 晴生 (80) <平成26年4月>	准教授	兼任	車地 晴生 (80) <平成26年4月>	准教授	兼任	車地 晴生 (81) <平成26年4月>	准教授	兼任	車地 晴生 (81) <平成26年4月>	准教授				
				精神保健看護学特論A-1			精神保健看護学特論A-1			精神保健看護学特論A-1			精神保健看護学特論A-1					
			兼任	田中 智彦 (49) <平成26年4月>	准教授	兼任	田中 智彦 (47) <平成26年4月>	准教授	兼任	田中 智彦 (49) <平成26年4月>	准教授	兼任	田中 智彦 (49) <平成26年4月>	准教授				
				精神保健看護学特論A-2			精神保健看護学特論A-2			精神保健看護学特論A-2			精神保健看護学特論A-2					
			兼任	三宅 智 (52) <平成26年4月>	教授	兼任	三宅 智 (54) <平成26年4月>	教授	兼任	三宅 智 (55) <平成26年4月>	教授	兼任	三宅 智 (55) <平成26年4月>	教授	兼任	三宅 智 (58) <平成26年4月>	教授	看護病態生理学
				看護病態生理学,がんエンドオブライフェア看護学特論B			看護病態生理学,がんエンドオブライフェア看護学特論B			看護病態生理学,がんエンドオブライフェア看護学特論B			看護病態生理学,がんエンドオブライフェア看護学特論B					
			兼任	福竹 安之 (51) <平成26年4月>	准教授	兼任	福竹 安之 (51) <平成26年4月>	准教授	兼任	福竹 安之 (54) <平成26年4月>	准教授	兼任	福竹 安之 (54) <平成26年4月>	准教授	兼任	福竹 安之 (54) <平成26年4月>	准教授	看護病態生理学
				看護病態生理学			看護病態生理学			看護病態生理学			看護病態生理学					
			兼任	新井 文子 (51) <平成26年4月>	講師	兼任	新井 文子 (52) <平成26年4月>	講師	兼任	新井 文子 (54) <平成26年4月>	准教授	兼任	新井 文子 (54) <平成26年4月>	准教授	兼任	新井 文子 (54) <平成26年4月>	准教授	看護病態生理学,病因・病態解析学
				看護病態生理学			看護病態生理学			看護病態生理学			看護病態生理学					
			兼任	神藤木 真理 (50) <平成26年4月>	教授													
				看護病態生理学														
			兼任	石黒 めぐみ (40) <平成26年4月>	助教	兼任	石黒 めぐみ (41) <平成26年4月>	助教	兼任	石黒 めぐみ (42) <平成26年4月>	助教	兼任	石黒 めぐみ (44) <平成26年4月>	助教	兼任	石黒 めぐみ (44) <平成26年4月>	助教	看護病態生理学
				看護病態生理学			看護病態生理学			看護病態生理学			看護病態生理学					
			兼任	林 敏二 (37) <平成26年4月>	助教	兼任	林 敏二 (38) <平成26年4月>	助教										
				看護病態生理学			看護病態生理学											
									兼任	戸田 一真 (38) <平成28年4月>	講師	兼任	戸田 一真 (39) <平成28年4月>	講師	兼任	戸田 一真 (40) <平成28年4月>	講師	看護病態生理学
										看護病態生理学			看護病態生理学					
												兼任	坂下 博之 (50) <平成29年4月>	特任助教	兼任	坂下 博之 (51) <平成29年4月>	特任助教	看護病態生理学
													看護病態生理学					
												兼任	朝田 隆 (82) <平成29年4月>	特任教授				
													精神保健看護学特論A-1					
												兼任	岩瀬 大介 (40) <平成29年4月>	助教				
													精神保健看護学特論A-1					
												兼任	甲斐 安子 (36) <平成29年4月>	助教				
													医療情報学					
															兼任	甲斐 安子 (37) <平成29年4月>	助教	医療情報学,病因・病態解析学
												兼任	藤原 武男 (43) <平成30年4月>	教授				
													小児・家族発達看護学特論B					
												兼任	若山 由夏里 (82) <平成29年4月>	講師				
													精神保健看護学特論A-1					

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	職名	
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名		担当授業科目名
兼任	亀岡 智美 (50)	講師	兼任	亀岡 智美 (51)	講師	兼任	亀岡 智美 (52)	講師	兼任	亀岡 智美 (53)	講師	兼任	亀岡 智美 (54)	講師	兼任	亀岡 智美 (54)	講師	看護教育学特論
				<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>		
兼任	木下 佳子 (51)	講師	兼任	木下 佳子 (52)	講師	兼任	木下 佳子 (53)	講師	兼任	木下 佳子 (54)	講師	兼任	木下 佳子 (55)	講師	兼任	木下 佳子 (56)	講師	看護教育学特論
				<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>		
兼任	濱口 直子 (52)	講師	兼任	濱口 直子 (53)	講師	兼任	濱口 直子 (54)	講師	兼任	濱口 直子 (55)	講師	兼任	濱口 直子 (56)	講師	兼任	濱口 直子 (57)	講師	看護教育学特論
				<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>		
兼任	赤瀬 宏平 (54)	講師	兼任	赤瀬 宏平 (55)	講師	兼任	赤瀬 宏平 (56)	講師	兼任	赤瀬 宏平 (57)	講師	兼任	赤瀬 宏平 (58)	講師	兼任	赤瀬 宏平 (58)	講師	医療情報学
				<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>		
兼任	川崎 厚 (56)	講師	兼任	川崎 厚 (57)	講師	兼任	川崎 厚 (58)	講師	兼任	川崎 厚 (59)	講師	兼任	川崎 厚 (60)	講師	兼任	川崎 厚 (61)	講師	医療情報学、がんエンドオブライフケア看護学特論B
				<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>		
兼任	井出 重伊子 (39)	講師	兼任	井出 重伊子 (39)	講師	兼任	井出 重伊子 (40)	講師	兼任	井出 重伊子 (41)	講師	兼任	井出 重伊子 (42)	講師	兼任	井出 重伊子 (43)	講師	医療情報学、看護管理学特論、看護システムマネジメント学特論B
				<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>		
兼任	大久保 進夫 (57)	講師	兼任	大久保 進夫 (58)	講師	兼任	大久保 進夫 (59)	講師	兼任	大久保 進夫 (60)	講師	兼任	大久保 進夫 (61)	講師	兼任	大久保 進夫 (62)	講師	医療情報学
				<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>		
兼任	宮本 真巳 (58)	講師	兼任	宮本 真巳 (59)	講師	兼任	宮本 真巳 (60)	講師	兼任	宮本 真巳 (61)	講師	兼任	宮本 真巳 (62)	講師	兼任	宮本 真巳 (63)	講師	医療情報学、精神保健看護学特論A-2、精神保健看護学特論A、がんエンドオブライフケア看護学特論A-1
				<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>		
兼任	松浦 蓮人 (45)	講師	兼任	松浦 蓮人 (46)	講師	兼任	松浦 蓮人 (47)	講師	兼任	松浦 蓮人 (48)	講師	兼任	松浦 蓮人 (49)	講師	兼任	松浦 蓮人 (50)	講師	病因・病態解析学
				<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>		
兼任	操 美子 (50)	講師	兼任	操 美子 (51)	講師	兼任	操 美子 (52)	講師	兼任	操 美子 (53)	講師	兼任	操 美子 (54)	講師	兼任	操 美子 (55)	講師	看護学研究法特論
				<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>		
兼任	武藤 小おり (43)	講師	兼任	武藤 小おり (44)	講師	兼任	武藤 小おり (45)	講師	兼任	武藤 小おり (46)	講師	兼任	武藤 小おり (47)	講師	兼任	武藤 小おり (48)	講師	看護学研究法特論
				<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>		
兼任	山本 剛子 (50)	講師	兼任	山本 剛子 (51)	講師	兼任	山本 剛子 (52)	講師	兼任	山本 剛子 (53)	講師	兼任	山本 剛子 (54)	講師	兼任	山本 剛子 (55)	講師	看護学研究法特論、看護学研究法特論(グランドセオリー)
				<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>		
兼任	伊藤 藤治 (58)	講師	兼任	伊藤 藤治 (59)	講師	兼任	伊藤 藤治 (60)	講師	兼任	伊藤 藤治 (61)	講師	兼任	伊藤 藤治 (62)	講師	兼任	伊藤 藤治 (63)	講師	看護管理学特論
				<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>		
兼任	松村 晋史 (40)	講師	兼任	松村 晋史 (41)	講師	兼任	松村 晋史 (42)	講師	兼任	松村 晋史 (43)	講師	兼任	松村 晋史 (44)	講師	兼任	松村 晋史 (45)	講師	看護管理学特論
				<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>		
兼任	森村 義江子 (58)	講師	兼任	森村 義江子 (59)	講師	兼任	森村 義江子 (60)	講師	兼任	森村 義江子 (61)	講師	兼任	森村 義江子 (62)	講師	兼任	森村 義江子 (63)	講師	看護管理学特論
				<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>		
兼任	金井 直美子 (40)	講師	兼任	金井 直美子 (41)	講師	兼任	金井 直美子 (42)	講師	兼任	金井 直美子 (43)	講師	兼任	金井 直美子 (44)	講師	兼任	金井 直美子 (45)	講師	看護管理学特論
				<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>		
兼任	廣沢 孝子 (50)	講師	兼任	廣沢 孝子 (51)	講師	兼任	廣沢 孝子 (52)	講師	兼任	廣沢 孝子 (53)	講師	兼任	廣沢 孝子 (54)	講師	兼任	廣沢 孝子 (55)	講師	看護管理学特論
				<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>			<平成26年4月>		

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
			兼任	講師	平林 勝敏 (69) <平成26年4月> 看護政策学特論				兼任	講師	平林 勝敏 (71) <平成26年4月> 看護政策学特論				兼任	講師	平林 勝敏 (72) <平成26年4月> 看護政策学特論	
			兼任	講師	石原 美和 (51) <平成26年4月> 看護政策学特論				兼任	講師	石原 美和 (53) <平成26年4月> 看護政策学特論				兼任	講師	石原 美和 (54) <平成26年4月> 看護政策学特論	
			兼任	講師	佐藤 主光 (44) <平成26年4月> 看護政策学特論				兼任	講師	佐藤 主光 (45) <平成26年4月> 看護政策学特論				兼任	講師	佐藤 主光 (47) <平成26年4月> 看護政策学特論	
			兼任	講師	伊勢田 曉子 (42) <平成26年4月> 看護政策学特論				兼任	講師	伊勢田 曉子 (43) <平成26年4月> 看護政策学特論				兼任	講師	伊勢田 曉子 (44) <平成26年4月> 看護政策学特論	
			兼任	講師	米倉 佑貴 (33) <平成26年4月> 看護情報統計学特論、高齢社会看護ケア開発学演習A				兼任	講師	米倉 佑貴 (34) <平成26年4月> 看護情報統計学特論、高齢社会看護ケア開発学演習A							
			兼任	講師	戈木クレイグヒル 遼子 (57) <平成26年4月> 看護研究方法論(グラ ンデッドゼオリー)				兼任	講師	戈木クレイグヒル 遼子 (58) <平成26年4月> 看護研究方法論(グラ ンデッドゼオリー)							
			兼任	講師	小原 素 (47) <平成26年4月> 看護研究方法論(グラ ンデッドゼオリー)				兼任	講師	小原 素 (48) <平成26年4月> 看護研究方法論(グラ ンデッドゼオリー)				兼任	講師	小原 素 (49) <平成26年4月> 看護研究方法論(グラ ンデッドゼオリー)	
			兼任	講師	川口 幸康 (58) <平成26年4月> 看護ケア技術開発学 特論A													
			兼任	講師	興 秀志 (57) <平成26年4月> 看護ケア技術開発学 特論A													
			兼任	講師	小林 真衣子 (52) <平成26年4月> 地域健康増進看護学 特論A													
			兼任	講師	櫻井 文乃 (42) <平成26年4月> 先端医療緩和ケア看 護学特論B				兼任	講師	櫻井 文乃 (43) <平成26年4月> 先端医療緩和ケア看 護学特論B				兼任	講師	櫻井 文乃 (44) <平成26年4月> 先端医療緩和ケア看 護学特論B	
			兼任	講師	荒井 知子 (40) <平成26年4月> 先端医療緩和ケア看 護学特論B				兼任	講師	荒井 知子 (41) <平成26年4月> 先端医療緩和ケア看 護学特論B				兼任	講師	荒井 知子 (42) <平成26年4月> 先端医療緩和ケア看 護学特論B	
			兼任	講師	比田井 暹重 (46) <平成26年4月> 先端医療緩和ケア看 護学特論B				兼任	講師	比田井 暹重 (47) <平成26年4月> 先端医療緩和ケア看 護学特論B				兼任	講師	比田井 暹重 (48) <平成26年4月> 先端医療緩和ケア看 護学特論B	
			兼任	講師	吉田 千文 (50) <平成26年4月> 先端医療緩和ケア看 護学演習B				兼任	講師	吉田 千文 (51) <平成26年4月> 先端医療緩和ケア看 護学演習B							
			兼任	講師	飯塚 裕美 (41) <平成26年4月> 先端医療緩和ケア看 護学演習B				兼任	講師	飯塚 裕美 (42) <平成26年4月> 先端医療緩和ケア看 護学演習B				兼任	講師	飯塚 裕美 (43) <平成26年4月> 先端医療緩和ケア看 護学演習B	
			兼任	講師	木下 佳子 (51) <平成26年4月> 先端医療緩和ケア看 護学演習B				兼任	講師	木下 佳子 (52) <平成26年4月> 先端医療緩和ケア看 護学演習B				兼任	講師	木下 佳子 (53) <平成26年4月> 先端医療緩和ケア看 護学演習B	
			兼任	講師	飯塚 朱美 (46) <平成26年4月> 先端医療緩和ケア看 護学演習B				兼任	講師	飯塚 朱美 (47) <平成26年4月> 先端医療緩和ケア看 護学演習B				兼任	講師	飯塚 朱美 (48) <平成26年4月> 先端医療緩和ケア看 護学演習B	
			兼任	講師	式守 陽子 (64) <平成26年4月> 精神保健看護学特論 A-1、精神保健看護 学特論A-2				兼任	講師	式守 陽子 (65) <平成26年4月> 精神保健看護学特論 A-1、精神保健看護 学特論A-2							
			兼任	講師	平林 麗彦 (56) <平成26年4月> 精神保健看護学特論 A-1				兼任	講師	平林 麗彦 (57) <平成26年4月> 精神保健看護学特論 A-1				兼任	講師	平林 麗彦 (58) <平成26年4月> 精神保健看護学特論 A-1	



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
				兼任 講師		玉井 真穂子 (54) <平成26年4月>	リプロダクティブヘルス看護学特論A	兼任 講師		玉井 真穂子 (55) <平成26年4月>	リプロダクティブヘルス看護学特論A	兼任 講師		玉井 真穂子 (56) <平成26年4月>	リプロダクティブヘルス看護学特論A
				兼任 講師		中島 幸子 (50) <平成26年4月>	リプロダクティブヘルス看護学特論A	兼任 講師		中島 幸子 (51) <平成26年4月>	リプロダクティブヘルス看護学特論A	兼任 講師		中島 幸子 (52) <平成26年4月>	リプロダクティブヘルス看護学特論A
				兼任 講師		小笹 由香 (46) <平成26年4月>	リプロダクティブヘルス看護学特論A	兼任 講師		小笹 由香 (47) <平成26年4月>	リプロダクティブヘルス看護学特論A	兼任 講師		小笹 由香 (48) <平成26年4月>	リプロダクティブヘルス看護学特論A
				兼任 講師		松岡 直 (57) <平成26年4月>	リプロダクティブヘルス看護学特論B	兼任 講師		松岡 直 (58) <平成26年4月>	リプロダクティブヘルス看護学特論B	兼任 講師		松岡 直 (59) <平成26年4月>	リプロダクティブヘルス看護学特論B
				兼任 講師		岡本 美和子 (53) <平成26年4月>	リプロダクティブヘルス看護学特論B	兼任 講師		岡本 美和子 (54) <平成26年4月>	リプロダクティブヘルス看護学特論B	兼任 講師		岡本 美和子 (55) <平成26年4月>	リプロダクティブヘルス看護学特論B
				兼任 講師		井村 真直 (57) <平成26年4月>	リプロダクティブヘルス看護学演習B	兼任 講師		井村 真直 (59) <平成26年4月>	リプロダクティブヘルス看護学演習B	兼任 講師		井村 真直 (60) <平成26年4月>	リプロダクティブヘルス看護学演習B
				兼任 講師		武田 祐子 (55) <平成26年4月>	看護病態生理学、がんエンドオブライフケア看護学演習A	兼任 講師		武田 祐子 (57) <平成26年4月>	看護病態生理学、がんエンドオブライフケア看護学演習A	兼任 講師		武田 祐子 (58) <平成26年4月>	看護病態生理学、がんエンドオブライフケア看護学演習A
				兼任 講師		福野 興夫 (60) <平成26年4月>	看護病態生理学	兼任 講師		福野 興夫 (61) <平成26年4月>	看護病態生理学	兼任 講師		福野 興夫 (62) <平成26年4月>	看護病態生理学
				兼任 講師		堀田 みどり (54) <平成26年4月>	がんエンドオブライフケア看護学特論A-2	兼任 講師		堀田 みどり (56) <平成26年4月>	がんエンドオブライフケア看護学特論B	兼任 講師		堀田 みどり (57) <平成26年4月>	がんエンドオブライフケア看護学特論B
				兼任 講師		阿部 恭子 (47) <平成26年4月>	がんエンドオブライフケア看護学演習A	兼任 講師		阿部 恭子 (48) <平成26年4月>	がんエンドオブライフケア看護学演習A	兼任 講師		阿部 恭子 (49) <平成26年4月>	がんエンドオブライフケア看護学演習A
				兼任 講師		中島 真美子 (52) <平成26年4月>	がんエンドオブライフケア看護学演習A	兼任 講師		中島 真美子 (53) <平成26年4月>	がんエンドオブライフケア看護学演習A	兼任 講師		中島 真美子 (54) <平成26年4月>	がんエンドオブライフケア看護学演習A
				兼任 講師		花田 正美 (46) <平成26年4月>	がんエンドオブライフケア看護学演習A	兼任 講師		花田 正美 (47) <平成26年4月>	がんエンドオブライフケア看護学演習A	兼任 講師		花田 正美 (48) <平成26年4月>	がんエンドオブライフケア看護学演習A
				兼任 講師		森本 悦子 (45) <平成26年4月>	がんエンドオブライフケア看護学演習A	兼任 講師		森本 悦子 (46) <平成26年4月>	がんエンドオブライフケア看護学演習A	兼任 講師		森本 悦子 (47) <平成26年4月>	がんエンドオブライフケア看護学演習A
				兼任 講師		石巻 静代 (51) <平成26年4月>	がんエンドオブライフケア看護学演習A	兼任 講師		石巻 静代 (52) <平成26年4月>	がんエンドオブライフケア看護学演習A	兼任 講師		石巻 静代 (53) <平成26年4月>	がんエンドオブライフケア看護学演習A
				兼任 講師		川越 博美 (66) <平成26年4月>	がんエンドオブライフケア看護学特論B	兼任 講師		川越 博美 (67) <平成26年4月>	がんエンドオブライフケア看護学特論B	兼任 講師		川越 博美 (68) <平成26年4月>	がんエンドオブライフケア看護学特論B
				兼任 講師		本松 裕子 (44) <平成26年4月>	がんエンドオブライフケア看護学特論B	兼任 講師		本松 裕子 (45) <平成26年4月>	がんエンドオブライフケア看護学特論B	兼任 講師		本松 裕子 (46) <平成26年4月>	がんエンドオブライフケア看護学特論B
				兼任 講師		大田 えりか (37) <平成26年4月>	看護システムマネジメント学特論A	兼任 講師		大田 えりか (38) <平成26年4月>	看護システムマネジメント学特論A	兼任 講師		大田 えりか (39) <平成26年4月>	看護システムマネジメント学特論A

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	職名	
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名		
			兼任	石川 ひろの (39) <平成28年4月>	講師 高齢社会看護ケア開発学特論A		兼任	石川 ひろの (40) <平成28年4月>	講師 高齢社会看護ケア開発学特論A									
			兼任	西岡 みどり (51) <平成28年4月>	講師 高齢社会看護ケア開発学演習A													
			兼任	黒田 清美 (58) <平成27年4月>	講師 看護管理学特論		兼任	黒田 清美 (57) <平成27年4月>	講師 看護管理学特論		兼任	黒田 清美 (58) <平成27年4月>	講師 看護管理学特論		兼任	黒田 清美 (59) <平成27年4月>	講師 看護管理学特論	
			兼任	阿部 正子 (47) <平成27年4月>	講師 看護研究方法論 (グランデッドセオリー)		兼任	阿部 正子 (46) <平成27年4月>	講師 看護研究方法論 (グランデッドセオリー)		兼任	阿部 正子 (46) <平成27年4月>	講師 看護研究方法論 (グランデッドセオリー)		兼任	阿部 正子 (50) <平成27年4月>	講師 看護研究方法論 (グランデッドセオリー)	
			兼任	黒沼 正子 (59) <平成27年4月>	講師 地域保健看護学特論A		兼任	黒沼 正子 (80) <平成27年4月>	講師 地域保健看護学特論A		兼任	黒沼 正子 (81) <平成27年4月>	講師 地域保健看護学特論A		兼任	黒沼 正子 (82) <平成27年4月>	講師 地域保健看護学特論A	
			兼任	三木 裕子 (51) <平成27年4月>	講師 地域保健看護学特論A		兼任	三木 裕子 (52) <平成27年4月>	講師 地域保健看護学特論A		兼任	三木 裕子 (53) <平成27年4月>	講師 地域保健看護学特論A		兼任	三木 裕子 (54) <平成27年4月>	講師 地域保健看護学特論A	
			兼任	小野 ミツ (64) <平成27年4月>	講師 地域保健看護学特論A													
			兼任	強野 美知恵 (55) <平成27年4月>	講師 がんエンドオブライフケア看護学演習A		兼任	強野 美知恵 (56) <平成27年4月>	講師 がんエンドオブライフケア看護学演習A		兼任	強野 美知恵 (57) <平成27年4月>	講師 がんエンドオブライフケア看護学演習A		兼任	強野 美知恵 (58) <平成27年4月>	講師 がんエンドオブライフケア看護学演習A	
			兼任	黒池 安希子 (48) <平成27年4月>	講師 精神保健看護学特論A-2		兼任	黒池 安希子 (49) <平成27年4月>	講師 精神保健看護学特論A-2		兼任	黒池 安希子 (50) <平成27年4月>	講師 精神保健看護学特論A-2					
			兼任	松本 俊彦 (47) <平成27年4月>	講師 精神保健看護学特論A-2		兼任	松本 俊彦 (48) <平成27年4月>	講師 精神保健看護学特論A-2		兼任	松本 俊彦 (49) <平成27年4月>	講師 精神保健看護学特論A-2					
			兼任	梅岡 昌裕 (46) <平成27年4月>	講師 高齢社会看護ケア開発学演習A													
							兼任	川藤 正平 (40) <平成28年4月>	講師 医療情報学		兼任	川藤 正平 (50) <平成28年4月>	講師 医療情報学		兼任	川藤 正平 (51) <平成28年4月>	講師 医療情報学	
							兼任	Ann L. Eckhardt (35) <平成28年4月>	講師 国際看護研究方法論		兼任	Ann L. Eckhardt (36) <平成28年4月>	講師 国際看護研究方法論		兼任	Ann L. Eckhardt (37) <平成28年4月>	講師 国際看護研究方法論	
							兼任	Mabel G. Ezeonu (50) <平成28年4月>	講師 看護研究方法論 (国際比較研究)						兼任	Mabel G. Ezeonu (52) <平成28年4月>	講師 看護研究方法論 (国際比較研究)	
							兼任	佐藤 由紀子 (40) <平成28年4月>	講師 がんエンドオブライフケア看護学特論B		兼任	佐藤 由紀子 (41) <平成28年4月>	講師 がんエンドオブライフケア看護学特論B		兼任	佐藤 由紀子 (42) <平成28年4月>	講師 がんエンドオブライフケア看護学特論B	
							兼任	瀬井 郁子 (55) <平成28年4月>	講師 看護システムマネジメント学特論A		兼任	瀬井 郁子 (56) <平成28年4月>	講師 看護システムマネジメント学特論A		兼任	瀬井 郁子 (57) <平成28年4月>	講師 看護システムマネジメント学特論A	
											兼任	見玉 有子 (41) <平成28年4月>	講師 看護政策学特論		兼任	見玉 有子 (42) <平成28年4月>	講師 看護政策学特論	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
									兼任	講師	小松 優子 (50) <平成29年4月>		兼任	講師	小松 優子 (51) <平成29年4月>
											看護教育学特論				看護教育学特論
									兼任	講師	富金 舞 (37) <平成28年4月>		兼任	講師	富金 舞 (38) <平成28年4月>
											がんエンドオブライフケア看護学演習A				がんエンドオブライフケア看護学演習A
									兼任	講師	早川 満利子 (39) <平成28年4月>		兼任	講師	早川 満利子 (40) <平成28年4月>
											がんエンドオブライフケア看護学特論B				がんエンドオブライフケア看護学特論B
									兼任	講師	瀬戸 弘美 (44) <平成29年4月>		兼任	講師	瀬戸 弘美 (45) <平成29年4月>
											がんエンドオブライフケア看護学特論B				がんエンドオブライフケア看護学特論B
									兼任	講師	田中 美富子 (82) <平成29年4月>				
											精神保健看護学特論A-2				
									兼任	講師	夏間 真美 (53) <平成29年4月>				
											精神保健看護学特論A-2				
									兼任	講師	山花 令子 (47) <平成29年4月>				
											先端医療緩和ケア看護学演習B				
									兼任	講師	馬立 篤子 (49) <平成29年4月>		兼任	講師	馬立 篤子 (50) <平成29年4月>
											看護システムマネジメント学特論A				看護システムマネジメント学特論A
									兼任	講師	小林 美富子 (55) <平成29年4月>		兼任	講師	小林 美富子 (56) <平成29年4月>
											地域健康増進看護学特論A				地域健康増進看護学特論A
									兼任	講師	青木 利江子 (56) <平成29年4月>		兼任	講師	青木 利江子 (57) <平成29年4月>
											地域健康増進看護学特論A				地域健康増進看護学特論A
									兼任	講師	笠井 実葉 (49) <平成30年4月>		兼任	講師	笠井 実葉 (49) <平成30年4月>
											病因・病態解析学				病因・病態解析学
									兼任	講師	笹井 紗子 (39) <平成30年4月>		兼任	講師	笹井 紗子 (39) <平成30年4月>
											病因・病態解析学				病因・病態解析学
									兼任	講師	足立 穂昭 (47) <平成30年4月>		兼任	講師	足立 穂昭 (47) <平成30年4月>
											病因・病態解析学				病因・病態解析学
									兼任	講師	杉本 敬子 (52) <平成30年4月>		兼任	講師	杉本 敬子 (52) <平成30年4月>
											看護研究方法论 (国際比較研究)				看護研究方法论 (国際比較研究)
									兼任	講師	塩野 悦子 (61) <平成30年4月>		兼任	講師	塩野 悦子 (61) <平成30年4月>
											リプロダクティブヘルス看護学特論A、リプロダクティブヘルス看護学演習B				リプロダクティブヘルス看護学特論A、リプロダクティブヘルス看護学演習B
									兼任	講師	栗田 庸子 (61) <平成30年4月>		兼任	講師	栗田 庸子 (61) <平成30年4月>
											小児・家族発達看護学特論B				小児・家族発達看護学特論B



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
			兼任	講師	大山 智美 <平成26年4月> 精神保健看護学実習	兼任	講師	大山 智美 <平成26年4月> 精神保健看護学実習	兼任	講師	大山 智美 <平成26年4月> 精神保健看護学実習	兼任	講師	大山 智美 <平成26年4月> 精神保健看護学実習
			兼任	講師	本山 二三 <平成26年4月> 精神保健看護学実習	兼任	講師	本山 二三 <平成26年4月> 精神保健看護学実習	兼任	講師	本山 二三 <平成26年4月> 精神保健看護学実習	兼任	講師	本山 二三 <平成26年4月> 精神保健看護学実習
			兼任	講師	五十嵐 豊美江 <平成26年4月> 精神保健看護学実習	兼任	講師	五十嵐 豊美江 <平成26年4月> 精神保健看護学実習	兼任	講師	五十嵐 豊美江 <平成26年4月> 精神保健看護学実習	兼任	講師	五十嵐 豊美江 <平成26年4月> 精神保健看護学実習
			兼任	講師	久保 文子 <平成26年4月> 精神保健看護学実習	兼任	講師	久保 文子 <平成26年4月> 精神保健看護学実習	兼任	講師	久保 文子 <平成26年4月> 精神保健看護学実習	兼任	講師	久保 文子 <平成26年4月> 精神保健看護学実習
			兼任	講師	宮平 幸子 <平成26年4月> 精神保健看護学実習	兼任	講師	宮平 幸子 <平成26年4月> 精神保健看護学実習						
			兼任	講師	宮崎 弘光 <平成26年4月> 精神保健看護学実習	兼任	講師	宮崎 弘光 <平成26年4月> 精神保健看護学実習	兼任	講師	宮崎 弘光 <平成26年4月> 精神保健看護学実習	兼任	講師	宮崎 弘光 <平成26年4月> 精神保健看護学実習
			兼任	講師	山川 真美子 <平成26年4月> 精神保健看護学実習									
						兼任	講師	岡部 美智 <平成27年4月> 精神保健看護学実習	兼任	講師	岡部 美智 <平成27年4月> 精神保健看護学実習	兼任	講師	岡部 美智 <平成27年4月> 精神保健看護学実習
									兼任	講師	雨村 良 <平成29年4月> 精神保健看護学実習	兼任	講師	雨村 良 <平成29年4月> 精神保健看護学実習
			兼任	講師	山田 陽介 <平成26年4月> 看護病態生理学	兼任	講師	山田 陽介 <平成26年4月> 看護病態生理学	兼任	講師	山田 陽介 <平成26年4月> 看護病態生理学	兼任	講師	山田 陽介 <平成26年4月> 看護病態生理学
			兼任	講師	奥村 康之 <平成26年4月> 看護情報統計学特論									
									兼任	講師	橋本 くるみ (34) <平成28年4月> がんエンドオブライ フケア看護学実習A			
									兼任	講師	西田 申典 <平成30年4月> 看護政策学特論			

(注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。  
 ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。  
 その上で、欄同時又は届出時から変更となっている箇所は赤字の上でしてください。  
 ・ 年齢は、それぞれの年度の6月1日時点の満年齢を記入してください。  
 ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。  
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【平成26年度】

・ 兼任教員16名、兼任教員80名就任。

【平成27年度】

・ 丸光恵教授辞任。後任に近藤暁子教授就任（教員審査省略）。  
・ 森陽子助教辞任。後任に湯本淑江助教就任（教員審査省略）。  
・ 渡邊敦子助教辞任。廣山奈津子助教就任（教員審査省略）。  
・ 兼任教員16名（平成26年度から継続14名、新規2名、辞任2名）、兼任教員73名（平成26年度から継続63名、新規10名、辞任17名）。

【平成28年度】

・ 井上智子教授辞任。後任に田中真琴教授就任（教員審査省略）。  
・ 廣瀬たい子教授定年退職。岡光基子助教が准教授に昇任。  
・ 岡光基子講師の准教授承認に伴い、矢郷哲志助教就任（教員審査省略）。  
・ 兼任教員18名（平成27年度から継続15名、新規3名、辞任1名）、兼任教員63名（平成27年度から継続57名、新規6名、辞任16名）。

【平成29年度】

・ 矢富有見子講師辞任。後任に川上明希准教授就任（教員審査省略）。  
・ 齋藤やよい教授辞任。後任未定。  
・ 兼任教員21名（平成28年度から継続17名、新規4名、辞任1名）、兼任教員72名（平成28年度から継続57名、新規15名、辞任6名）。

【平成30年度】

・ 深堀浩樹准教授辞任。後任に佐藤可奈准教授就任（教員審査省略）。  
・ 兼任教員22名（平成29年度から継続14名、新規8名、辞任7名）、兼任教員64名（平成29年度から継続52名、新規12名、辞任20名）。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**  
・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。  
・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導補助教員数
6	4	6
名	名	名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	教授	准教授	講師	助教	計 (C)
11	7	0	7	25	7	6	3	7	23	7	6	3	7	23
(10)	(4)	(2)	(5)	(21)						[Δ4]	[Δ1]	[3]	[0]	[Δ2]
研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数			研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数			研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数		
18	7	0			16	7	0			16	7	0		
(16)	(5)	(0)								[Δ2]	[0]	[0]		

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、  
 完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（B））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段階書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。  
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{23}{25} = \boxed{92} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{23} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
		該当なし							
合計 (D)				後任補充状況の集計 (E)					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
		必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) 一② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1	教授	井上 智子	選択	家族看護学特論	①	転職のため辞任 (28)				
			選択	看護教育学特論	①					
			選択	看護研究方法論 (プランデッドゼラー)	①					
			選択	先端医療緩和ケア看護学特論A	①					
			選択	先端医療緩和ケア看護学演習A	①					
			選択	先端医療緩和ケア看護学特論B	①					
			選択	先端医療緩和ケア看護学演習B	①					
			選択	先端医療緩和ケア看護学実習	①					
			選択	先端医療緩和ケア看護学特論	①					
			選択	がんエンドオブライフケア看護学特論A-2	①					
			選択	がんエンドオブライフケア看護学演習A	①					
			選択	インディペンデントスタディA	①					
			選択	インディペンデントスタディB	①					
			必修	特別研究 I	①					
必修	特別研究 II	①								
2	教授	丸 光恵	選択	国際看護研究方法論	①	転職のため辞任 (27)				
			選択	国際看護開発学特論A	①					
			選択	国際看護開発学演習A	①					
			選択	国際看護開発学特論	①					
			選択	インディペンデントスタディA	①					
			選択	インディペンデントスタディB	①					
			必修	特別研究 I	①					
			必修	特別研究 II	①					
3	教授	齋藤 やよい	選択	看護ケア技術開発学特論A	①	転職のため辞任 (30)				
			選択	看護ケア技術開発学演習A	①					
			選択	看護ケア技術開発学特論B	①					
			選択	看護ケア技術開発学演習B	①					
			選択	看護ケア技術開発学特論	①					
			選択	インディペンデントスタディA	①					
			選択	インディペンデントスタディB	①					
			必修	特別研究 I	①					
必修	特別研究 II	①								
4	准教授	深堀 浩樹	選択	看護学研究法特論	①	転職のため辞任 (30)				
			選択	看護管理学特論	①					
			選択	看護政策学特論	①					
			選択	看護システムマネジメント学特論A	①					
			選択	看護システムマネジメント学演習A	①					
			選択	看護システムマネジメント学演習B	①					
			選択	看護システムマネジメント学特論	①					
			選択	インディペンデントスタディA	①					
			選択	インディペンデントスタディB	①					
			必修	特別研究 I	①					
必修	特別研究 II	①								
5	講師	矢富 有見子	選択	先端医療緩和ケア看護学特論A	①	転職のため辞任 (29)				
			選択	先端医療緩和ケア看護学演習A	①					
			選択	先端医療緩和ケア看護学特論B	①					
			選択	先端医療緩和ケア看護学演習B	①					
			選択	先端医療緩和ケア看護学実習	①					
			選択	がんエンドオブライフケア看護学特論A-1	①					
			選択	インディペンデントスタディA	①					
			選択	インディペンデントスタディB	①					
			必修	特別研究 I	①					
			必修	特別研究 II	①					
6	助教	森 陽子	選択	インディペンデントスタディA	①	転職のため辞任 (27)				
			選択	インディペンデントスタディB	①					
7	助教	渡邊 敦子	選択	精神保健看護学特論A-2	①	転職のため辞任 (28)				
			選択	精神保健看護学実習	①					
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
7	人	必修	10	科目	必修	10	科目	必修	0	科目
		選択	47	科目	選択	47	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	57	科目	計	57	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
7	人	必修	10 科目	必修	10 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	47 科目	選択	47 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	57 科目	計	57 科目	計	0 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D)+(F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{7}{25} = \boxed{28} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	教授	廣瀬 たい子	選択	家族看護学特論	①	H28.3.31付け65歳で定年退職 (28)			
			選択	小児・家族発達看護学特論A-1	①				
			選択	小児・家族発達看護学演習A-1	①				
			選択	小児・家族発達看護学特論A-2	①				
			選択	小児・家族発達看護学演習A-2	①				
			選択	小児・家族発達看護学特論B	①				
			選択	小児・家族発達看護学演習B	①				
			選択	小児・家族発達看護学実習	①				
			選択	小児・家族発達看護学特論	①				
			選択	精神保健看護学特論A-1	①				
			選択	インディペンデントスタディA	①				
			選択	インディペンデントスタディB	①				
			必修	特別研究 I	①				
			必修	特別研究 II	①				
合計				後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
1	人	必修	2 科目	必修	2 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	12 科目	選択	12 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	14 科目	計	14 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および ( ) 書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員の辞職については、後任補充および授業担当者の変更等により補えており、運営に支障をきたすことはない。また、学生への周知については、履修要項および新入生ガイダンス等において行っている。(29) (30)
---

- (注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時  (25年8月)	【1】専攻名称に相応しい教育研究を行うべく、教育課程や教員組織等の検証をしていくことが望ましい。	要望意見  専攻名称に相応しい教育研究を行うべく、研究科長を含めた約7名の教員で構成される教育委員会及び全分野の教授、准教授が参加する研究科委員会にて、教育課程等の検証を継続して行っている。(29) 平成30年度、教育委員会の構成人数を約7名から約5名に変更(30)	履行済
設 置 時  (25年8月)	【3】他大学の学士課程や修士課程修了者を受け入れる計画であることを明示し、履修モデルや履修指導方針、入学者選抜方法等を適切に周知することが望ましい。	要望意見  毎年度、他大学の学生も含めた受験希望者に向け、大学院説明会を実施し、履修モデルや履修指導方針、入学者選抜方法等について周知を行っている。  他大学の学士課程修了者数(内他大学修士課程修了者数) H26入学者15名中12名(2名) H27入学者14名中12名(4名) H28入学者14名中10名(2名) H29入学者14名中11名(4名) (29) H30入学者9名中6名(1名) (30)	履行済
設 置 時  (25年8月)	【3】学生確保の見通しについて、自大学における少数を対象とした調査を根拠としているため、長期的・安定的に学生を確保する観点から他大学に対しても積極的に学生募集を行うことが望ましい。	要望意見  毎年度、他大学の学生も含めた受験希望者に向け、大学院説明会を実施し、専攻の概要や分野別の説明を行っている。また、当説明会の実施については、大学ホームページで案内を行う他、ポスター掲示等で周知している。  他大学の学士課程修了者数(内他大学修士課程修了者数) H26入学者15名中12名(2名) H27入学者14名中12名(4名) H28入学者14名中10名(2名) H29入学者14名中11名(4名) (29) H30入学者9名中6名(1名) (30)	履行済

<p>設置時</p> <p>(25年8月)</p>	<p>【3】学生確保の観点から、大学院設置基準第14条の特例や長期履修制度等の活用が考えられるため、具体的な対策を講じることが望ましい。</p>	<p>要望意見</p>	<p>職業を有していたり、出産、育児等を行う必要がある学生に対して、長期履修制度を設けており、平成26年度の開設時から現在まで延べ2名の学生が活用している。これらの対策により、開設年度から今年度まで、入学定員以上の学生を確保できている。</p> <p>入学定員13名  H26入学者数 15名  H27入学者数 14名  H28入学者数 14名  H29入学者数 14名 (29)  <b>H30入学者数 9名 (30)</b></p> <p>長期履修制度は、平成26年度の開設時から現在まで延べ9名活用している。  また、今後は学部カリキュラムの一部改訂（保健師教育の選択制導入）により、学部教育から連続した若手研究者養成のためのNurse-Investigator 育成Pathway コース（平成26年度開設）を促進し、更なる学生確保に努める。(30)</p>	<p>履行済</p>	
---------------------------	--	-------------	---	------------	--

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）



## 7 その他全般的事項

<保健衛生学研究科 看護先進科学専攻（博士課程）>

### (1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
<div data-bbox="359 488 686 539" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"><b>該当なし</b></div>	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD・SD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>保健衛生学研究科委員会、保健衛生学研究科教育委員会</p> <p>b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む)</p> <p>保健衛生学研究科委員会 原則月1回開催 (8月を除く) 研究科に置かれている分野の教授及び准教授が参加している。</p> <p>保健衛生学研究科教育委員会 原則月1回開催 (8月を除く) 次の教員が参加している。</p> <p>(1) 保健衛生学研究科長 (2) 医学部保健衛生学科長 (3) 看護先進科学専攻に所属する教授又は准教授 2名 (4) 共同災害看護学専攻に所属する教授又は准教授 1名 (5) 生体検査科学専攻に所属する教授又は准教授 2名 (6) その他委員長が必要と認める者 若干名 (29)</p> <p><b>保健衛生学研究科教育委員会の委員変更</b></p> <p>(1) 保健衛生学研究科長 <del>(2) 医学部保健衛生学科長</del> (32) 看護先進科学専攻に所属する教授又は准教授 2名 (43) 共同災害看護学専攻に所属する教授又は准教授 1名 <del>(5) 生体検査科学専攻に所属する教授又は准教授 2名</del> (64) その他委員長が必要と認める者 若干名 (30)</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>保健衛生学研究科委員会 (1) 学生の入学及び課程に関する事項 (2) 学位の授与に関する事項 (3) 教育課程の編成に関する事項 (4) 学生の退学、転学、留学、休学及び復学に関する事項 (5) 学生の懲戒に関する事項 (6) 学生交流協定の締結に関する事項</p> <p>保健衛生学研究科教育委員会 (1) 教育方針、教育計画及び教育方法に関する事項 (2) 学生の身分等に関する事項 (3) 単位認定等に関する事項 (4) 学位論文審査等に関する事項 (5) 研究科年報の編集に関する事項 (6) その他委員会で必要と認める事項 (29)</p>	<p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>保健衛生学研究科・保健衛生学科FDを平成26年度より毎年度実施し、年度ごとに設定したテーマについて、講師の講演と質疑応答による研修を行っている。</p> <p>平成26年度テーマ 「学生のメンタルヘルスと教員の関わり」 平成27年度テーマ 「教育改革について」 平成28年度テーマ 「大学のグローバル化への対応に向けて」 (29) 平成29年度テーマ 「競争的資金獲得の戦略」 (30)</p> <p>b 実施方法</p> <p>教員によって構成されるFD実行委員会が企画・実施している。 (29)</p> <p>c 開催状況 (教員の参加状況含む)</p> <p>平成26年度・・・平成27年1月28日実施 参加者数47名 平成27年度・・・平成28年1月27日実施 参加者数51名 平成28年度・・・平成29年1月25日実施 参加者数47名 (29) 平成29年度・・・平成30年1月24日実施 参加者数41名 (30) 保健衛生学研究科に所属する助教以上の教員が参加している。 (29)</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <p>教員FDや教育委員会の場において、大学院生が所属する研究室の指導教員のみならず、教育・研究指導を任せるよりも、指導教員を含めた複数の教員との関係を構築し継続することにより、より多角的かつ客観的に指導を行うことができ、教員間においても指導の分担によって、時間的な面でも相互に補うことにつながり、教育研究活動がより効率的となる。また学生のメンタルヘルス支援という面においても望ましいという議論となり、複数の異なる専門分野の教員による指導・評価体制を整備した。本体制を整備することにより、学生の研究力、メンタルヘルスの向上のみならず、教員側においても、異なる専門分野の学生を指導することによる、教育力の向上につなげられることを目指している。 (29)</p>
<p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <p>平成26年度より、年末に実施している。 (29)</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p> <p>次年度の保健衛生学研究科教育委員会にて、各委員にアンケート集計結果を報告し、要望事項等に対する対応を検討した上で、対応策とともに保健衛生学研究科委員会にて教員に報告し、ホームページで学生に公開している。 (29)</p>	

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

<p>① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見 平成26年度の開設から現在まで、入学者数は入学定員を下回っており、順調に進行している。(29) 平成30年度は入学定員を下回ったものの、今後は学部カリキュラムの一部改訂（保健師教育の選択制導入）により、学部教育から連続した若手研究者養成のためのNurse- Investigator 育成Pathwayコース（平成26年度開設）を促進し、また完成年度後の平成31年度からは看護学の研究・実践・教育を既に専門的に学びを進めている修士課程修了者を対象とした3年次編入学試験の実施による定員充足を見込んでおり、概ね順調に進行している。(30)</p> <p>② 自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表（予定）時期</p> <p>・毎年度7～9月頃公表</p> <p>b 公表方法</p> <p>・大学ホームページ上に公開</p> <p>③ 認証評価を受ける計画</p> <p>平成27年度に大学評価・学位授与機構による大学機関別認証評価を受け、平成28年3月24日付けで機構が定める「大学評価基準を満たしている」という評価を得ている。</p>
---

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。  
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。  
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

<p>○ 設置計画履行状況報告書</p> <p>a ホームページに公表（予定）の有無 ( <input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無 )</p> <p>b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 ( 2018年 6月頃 )</p>
--

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。  
・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。